

2018 年度入学者用



**2018 年度
科目登録の手引き
Study Plan 1**



C O N T E N T S

01 はじめに

06 ①卒業に必要な単位を確認しよう！

08 ②各登録期間における登録可能科目について

10 ③科目の種類と構成を知ろう！

11 ④新入生のための科目登録のながれ

17 ⑤登録エラーの主な事例

18 ⑥登録における主なルール・注意事項

21 ⑦国際教養学部の科目

23 ⑧1年次(1～2学期目)に履修すべき科目

34 ⑨2年次以降(3学期目以降)に履修すべき科目

36 ⑩全学オープン科目と他学部提供科目について

36 ⑪国際コミュニケーション研究科(GSICCS)
先取り履修制度について

36 ⑫コンセントレーションについて

37 ⑬授業について

39 ⑭登録しよう！ Web科目登録システムマニュアル

52 参考資料

53 科目登録日程表

54 履修計画表

はじめに

「科目登録の手引き」は、科目登録に必要な情報や注意事項について掲載していますので、必ず熟読してください。

※入学から卒業までの学生生活の指針となる冊子として「学部要項」も入学時に配付しています。「学部要項」には入学年度に応じて適用されるカリキュラムやルールが記載されていますので、「科目登録の手引き」と併せて読んでおいてください。なお、「科目登録の手引き」の記載内容に変更があった場合は、以下の国際教養学部ホームページにてお知らせします。

【国際教養学部ホームページ・科目登録】

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

科目登録をはじめる前に



科目登録は WEB で！

科目登録は、「成績照会・科目登録専用メニュー」を利用して行います。また、科目登録の結果は、同メニューで確認できるほか、Wasedaメールにも送付されます。

MyWaseda・Waseda メールを利用するためには、Waseda ID・パスワードが必要です。
新入生の皆さんは Waseda ID・パスワードを必ず指定された期間内に必ず取得してください。



科目登録ルールをよく理解して登録すること

本手引きを熟読し、科目登録の日程・ルール・登録方法などをよく確認して、科目登録に臨んでください。理解しないで科目登録を行うと、希望する科目を履修できないことがあり、みなさん自身が不利益を受ける可能性がありますので、注意してください。



最新の情報をチェックすること！

科目登録に関する最新の情報は、MyWaseda、および国際教養学部ホームページを確認してください。

- ・国際教養学部ホームページ

<https://www.waseda.jp/fire/sils/>

- ・科目登録のページ

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

- ・シラバス検索のページ

<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>



登録期間を必ず守ること

指定された登録期間を過ぎての科目登録・科目取消は、平等性の観点、また処理スケジュールの都合からいかなる理由があっても認められません。科目登録・科目取消は必ず期間内に行ってください。



登録結果の確認を怠らずに

科目登録の結果は Waseda メールおよび科目登録の「成績照会・科目登録専用メニュー」画面で確認できます。必ず結果を確認し、万一登録した内容と異なる場合は、至急国際教養学部事務所に相談してください。なお、科目登録に関して Web 上で登録・取消等何らかのアクションを行った場合は、翌日に Waseda メール宛にデイリーメールが送られます。このデイリーメールを Waseda メール上から消去せず必ずとっておくようにしてください（転送設定をしている場合でも、転送先のメールではなく、Waseda メールを保管しておいてください）。



学生証は常に携帯！

窓口で科目登録の手続きを行うときや、相談をする際には学生証の提示が求められます。

科目登録に関する基礎知識



「科目登録」って何？

大学では、英語科目などの自動登録科目を除き、自分が履修する科目は自分で決めます。自分の履修したい科目を決めた上で登録し、授業に出席して教員が定めた評価に合格すると、単位が修得できるシステムとなっています。



科目登録はいつするの？

国際教養学部では、年2回科目登録を行います。春学期は3月～4月、秋学期は9月～10月です。科目登録日程は国際教養学部ホームページで確認してください。



セキュリティセミナー・情報倫理テストって何？

Waseda ID を取得した後、**新入生コンピュータセキュリティセミナー**を受講し、**情報倫理テスト**に合格する必要があります。セキュリティセミナーおよび情報倫理テストの受講方法等については新入生オリエンテーション時に説明がありますので、必ず定められた期間内に受講をし合格してください。



大学に行かないと科目登録はできませんか？

科目登録は大学の端末室（詳細は以下 URL 参照）の他、ご自身でお持ちのパソコンからでも行うことができます。ただし、PC の利用環境等により動作に制約が生じる場合があるので、事前に確認してください。PC 動作の不具合等を理由とした登録の取消や追加は一切認められませんので十分に注意してください。

・IT サービスナビ

<http://www.waseda.jp/navi/room/index.html>



自動登録って何？

自動登録とは、英語のプレイスメントテストの結果によって、必修の英語科目等が自動的に登録されることです。SP1 の学生は Introduction to Cross-cultural and International Education（留学準備講座）も自動登録されます。また、3 年生以降、上級演習を履修した場合は、上級演習・卒業研究も所定の学期に自動登録されます。



科目登録には抽選があるの？

登録希望者が多い科目は、抽選によって履修可能な学生を決定します。抽選に外れた科目は選外（Over enrolled）科目となり、登録されないので授業に出席できません。



全学オープン科目や他学部提供科目はどのように登録しますか？

全学オープン科目は国際教養学部が定める科目登録期間に Web で履修申請できます。他学部設置科目のうち、一部の科目は他学部提供科目登録期間に履修申請できます。詳細は P.36 を参照してください。

授業に関する基礎知識



授業はいつから始まるの？

2018 年度春学期は4月 6 日（金）から、2018 年度秋学期は9月 27 日（木）から授業が始まります。学部日程は、国際教養学部ホームページにて確認できます。



教科書はどこで買うの？

教科書は履修科目が決まったら、随時各自で購入してください。学内では、生協を利用するのが便利です。



授業以外で直接先生に相談したいのですが

国際教養学部の専任教員はオフィスアワーという時間を設けています。原則として、オフィスアワーの時間帯には各自の研究室等に在室していますので、この時間に訪問してください（ただし、先約のある場合等に備え、事前にメール等で予約をとると良いでしょう）。研究室の場所、オフィスアワー、メールアドレスは、MyWaseda にログインした後に Course N@vi 内の「SILS Faculty members/Office hours & Mail Address」をクリックして確認できます。



授業はどの教室で行われていますか？

登録した科目の教室は、「成績照会・科目登録専用メニュー」の画面、登録結果確認メール等で確認できます。授業開始直後は教室が変更になる場合もありますので、11号館4階の掲示板で教室変更を定期的に確認してください。授業の休講情報は、11号館1階及び4階の掲示板で確認できます（MyWaseda でも確認できる場合があります）。また、担当教員より授業中または Course N@vi やメールにて直接通知されることもあります。補講情報については、Course N@vi やメールによる通知で確認するか、担当教員に確認して下さい。



Course N@vi って何？

Course N@vi とは、インターネットを介した教員と学生の相互コミュニケーションを可能にするシステムで、MyWaseda の左のメニューからログインできます。Course N@vi では、教員からののお知らせや資料を受け取ったり、BBS を利用してディスカッションを行ったりするなど様々なことができます。なお、Course N@vi について質問がある場合は、7号館1階のポータルオフィス（wpo@list.waseda.jp）までお問い合わせください。

科目登録の手引き

（ご注意ください）不合格評価と GPA の関係について

登録制限単位数の上限まで科目を登録する必要はありません。登録した科目が不合格評価となった場合、GPA の低下に繋がり、留学派遣・奨学金及び大学院進学の見直し等の際にも不利な影響を与えることになります。4月入学の方の場合、秋学期の留学派遣選考は、春学期の成績等を基にして実施されます。多くの科目が不合格となってしまうよりも、登録科目数を少し抑え、「A+」の評価を得た方が GPA を高く維持することが可能です。特に1年生の場合、科目登録の機会はや学期以降も十分にありますので、慎重に科目登録を行ってください。

自身でスケジュールを管理し、期日を守り、正確に手続きを行うことは皆さんが今後社会人として生活を送る上で、最低限必要なことです。忘れてしまった、知らなかったということは言い訳にならず、その責任は全て自分自身に跳ね返ってきます。

社会人になる直前の段階である大学という場においても、上述のことは当然に求められます。本学の学生として恥ずかしくないよう、あらかじめ本手引きを熟読し、スケジュールを把握した上で余裕を持った行動を心がけてください。

・・・・・・・・・・科目登録に関する問い合わせ先・・・・・・・・・・

履修相談等について

国際教養学部事務所カウンター
（11号館4階）で随時受け付け
ます。遠慮なくご相談ください。

【開室時間】

月～土 9:00～17:00

※大学の定める休業日を除く

Web 科目登録について

MyWaseda ログイン前画面
左下「成績照会・科目登録専用」
から「成績照会・科目登録専用
メニュー」にログインし、「お
問い合わせフォーム」を使用し
てください（問い合わせは 24
時間受け付けますが、内容によ
っては回答が翌日以降になる
ことがあります）。

Waseda ID に関する 問合せ

ログインできない、ID を紛失し
たなど、Waseda ID に関する
トラブルは、早稲田ポータルオ
フィス（7号館1階）に問い合
わせてください。

【開室時間】

月～金 9:00～20:00

（授業休止期間中は 18:00 まで）

土 9:00～18:00

（授業休止期間中は閉室）

① 卒業に必要な単位を確認しよう！

1. 卒業に必要な単位を確認しよう！

国際教養学部を卒業するには、入学時に配付された学部要項記載の「卒業必要単位数（所定の単位数）」を満たすよう単位を修得しなければなりません。科目登録を行う前に、各自の入学年度の「学部要項」に記載されている卒業要件を確認した上で卒業までの履修計画を立ててください。

◆4月入学者（標準履修モデル）

※本表はあくまでもモデルのため、卒業までに卒業必要単位を修得できれば、この通りに履修しなくても構いません。
＜数字は単位数＞

区 分			卒業必要 単位	1年次		2年次		3年次		4年次	
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
				第1学期	第2学期	第3学期	第4学期	第5学期	第6学期	第7学期	第8学期
外国語科目	英語Ⅰ	Reading	2	1	1	英語Ⅰ～Ⅲは英語プレイ シメントテストの結果 に応じて自動登録さ れ、学生ごとに必要単 位が変わってきます。					
		Listening	2	1	1						
	英語Ⅱ	4	2	2							
	英語Ⅲ レベル1～3	3	2	1							
	その他外国語	4	4								
演習科目	基礎演習Ⅰ A・B		4	2×2							
	基礎演習Ⅱ A・B		4		2×2						
	中級演習		2			2					
	上級演習 （卒業研究）（※1）		（10）						（2）	（2）	（2） （4）
統計	入門統計学		2	2							
講義科目	入門科目		8	8							
	中級科目		16			16					
	上級科目		16				16				
自由	自由選択科目		47	47（留学中の修得単位を含む）							
合計（標準単位数）			124	（17）	（17）	（16）	（28）		（16）	（16）	（14）
登録制限単位数（※2）				21	21	20	20	20	20	20	20

英語Ⅰ～Ⅲは英語プレイスメントテストの結果に応じて自動登録され、学生ごとに必要単位が変わってきます。

（※1）上級演習を履修する場合は、3学期間連続で履修することが原則です。ただし、国際教養学部が認めた場合に2学期間のみの履修が認められる場合があります。上級演習・卒業研究の履修減免を希望する場合、国際教養学部事務所で「上級演習 単位数変更願」を提出してください。詳細は、P.35を参照してください。

（※2）卒業に算入される単位として各学期に登録できる単位数の上限です。発展科目の単位数は含まれません。SP1の学生は、第1学期に「Introduction to Cross-cultural and International Education（留学準備講座）」（自由選択科目：1単位）が自動登録されますので、1単位分を除いて登録してください。

◆ 9月入学者（標準履修モデル）

※本表はあくまでもモデルのため、卒業までに卒業必要単位を修得できれば、この通りに履修しなくても構いません。
 <数字は単位数>

区 分			卒業必要 単位	1年次		2年次		3年次		4年次	
				秋	春	秋	春	秋	春	秋	春
				第1学期	第2学期	第3学期	第4学期	第5学期	第6学期	第7学期	第8学期
外国語科目	英語	Reading	2	1	1						
		Listening	2	1	1						
	英語Ⅱ		4	2	2						
	英語Ⅲ レベル1～3		3	2	1						
	その他外国語		4	4							
演習科目	基礎演習Ⅰ A・B		4	2×2							
	基礎演習Ⅱ A・B		4		2×2						
	中級演習		2			2					
	上級演習パターン① 上段は上級演習、 下段は卒業研究(※1)		(10)						(2)	(2)	(2)
	上級演習パターン② 上段は上級演習、 下段は卒業研究(※1)		(10)					(2)	(2)	(2)	(4)
統計	入門統計学		2	2							
講義科目	入門科目		8	8							
	中級科目		16			16					
	上級科目		16				16				
自由	自由選択科目		47	47（留学中の修得単位を含む）							
合計（標準単位数）			124	(17)	(17)	(16)	(16)	(28)		(16)	(14)
登録制限単位数（※2）					21	21	20	20	20	20	20

英語Ⅰ～Ⅲは英語プレイスメントテストの結果に応じて自動登録され、学生ごとに必要単位が変わってきます。

（※1）上級演習を履修する場合は、3学期間連続で履修することが原則です。ただし、国際教養学部が認めた場合に2学期間のみの履修が認められる場合があります。上級演習・卒業研究の履修減免を希望する場合、国際教養学部事務所で「上級演習 単位数変更願」を提出してください。詳細は、P.35を参照してください。

（※2）卒業に算入される単位として各学期に登録できる単位数の上限です。発展科目の単位数は含まれません。SP1の学生は、第1学期に「Introduction to Cross-cultural and International Education（留学準備講座）」（自由選択科目：1単位）が自動登録されますので、1単位分を除いて登録してください。

② 各登録期間における登録可能科目について

2. 各登録期間における登録可能科目について

【新入生（1学期目）】

○……登録のみ可能、●……登録と取消が可能、△……取消のみ可能、×……登録・取消とも不可

科目区分・設置箇所 / 登録期間			先行登録 (※1)	1 次登録	2 次登録	3 次登録	Add-Only 登録
国際教養学部 の科目	外国語科目	英語Ⅰ（※2）・Ⅱ	英語プレイスメントテストの結果により自動登録				
		英語Ⅲ（※3）					
		英語Ⅴ (English Plus) ※2次登録までしか登録できません。	×	○	●	△	×
		その他外国語 ※2次登録までしか登録できません。	×	○	●	△	×
	演習科目	基礎演習ⅠA	×	○	●	●	○
		基礎演習ⅡA（2学期目以降登録可能）	×	×	×	×	×
		基礎演習ⅠB	×	○	●	●	○
		基礎演習ⅡB（2学期目以降登録可能）	×	×	×	×	×
		中級演習（3学期目以降登録可能）	×	×	×	×	×
	統計	入門統計学	×	○	●	●	○
	講義科目	入門科目	×	○	●	●	○
		中級科目（3学期目以降登録可能）	×	×	×	×	×
		上級科目（4学期目以降登録可能）	×	×	×	×	×
		Introduction to Cross-cultural and International Education（留学準備講座）	自動登録				
以下の科目は取消はできません。慎重に科目登録を行ってください。							
全学オープン科目	グローバルエデュケーションセンター提供科目		×	○	○	○	×
	留学センター提供科目		詳細は留学センターWeb ページ「履修情報」参照 https://www.waseda.jp/inst/cie/course				
	学部提供オープン科目		×	○	×	×	×
他学部提供科目			×	×	×	○	×
教職課程科目			×	○	○	○	×

※1 新入生(1学期目)は先行登録はできません。

※2 春学期に設置されている英語Ⅰ(Intensive English(Reading)X・Y、Intensive English(Listening)X・Y)については、英語Ⅰ・Ⅱ免除者も履修することができます。

※3 春学期に設置されている英語Ⅲ(English Academic Writing, Level 3 W-98・99)については、英語Ⅲをレベル1から履修し、レベル2まで単位を修得した学生も登録することができます。

※4 科目登録についての最新情報は、以下の国際教養学部ホームページで確認をしてください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

【在学生（2学期目以降）】

○……登録のみ可能、●……登録と取消が可能、△……取消のみ可能、×……登録・取消とも不可

科目区分・設置箇所 / 登録期間			先行登録	1 次登録	2 次登録	3 次登録	Add-Only 登録
国際教養学部の科目	外国語科目	英語Ⅰ（※1）・Ⅱ	英語プレイスメントテストの結果により自動登録				
		英語Ⅲ（※2）					
		英語Ⅴ (English Plus) ※2 次登録までしか登録できません。	○	○	●	△	×
		その他外国語 ※2 次登録までしか登録できません。	○	○	●	△	×
	演習科目	基礎演習ⅠA	○	○	●	●	○
		基礎演習ⅡA（2 学期目以降登録可能）	○	○	●	●	○
		基礎演習ⅠB	○	○	●	●	○
		基礎演習ⅡB（2 学期目以降登録可能）	○	○	●	●	○
		中級演習（3 学期目以降登録可能）	○	○	●	●	○
	統計	入門統計学	○	○	●	●	○
	講義科目	入門科目	○	○	●	●	○
		中級科目（3 学期目以降登録可能）	○	○	●	●	○
		上級科目（4 学期目以降登録可能）	○	○	●	●	○
		Introduction to Cross-cultural and International Education （留学準備講座）	自動登録				
以下の科目は取消はできません。慎重に科目登録を行ってください。							
全学 オー プ ン 科 目	グローバルエデュケーションセンター提供科目		×	○	○	○	×
	留学センター提供科目		詳細は留学センターWeb ページ「履修情報」参照 https://www.waseda.jp/inst/cie/course				
	学部提供オープン科目		×	○	×	×	×
他学部提供科目			×	×	×	○	×
教職課程科目			×	○	○	○	×

※1 春学期に設置されている英語Ⅰ（Intensive English(Reading)X・Y、
Intensive English(Listening)X・Y）については、英語Ⅰ・Ⅱ免除者も履修することができます。

※2 春学期に設置されている英語Ⅲ（English Academic Writing, Level 3 W-98・99）については、
英語Ⅲをレベル1から履修し、レベル2まで単位を修得した学生も登録することができます。

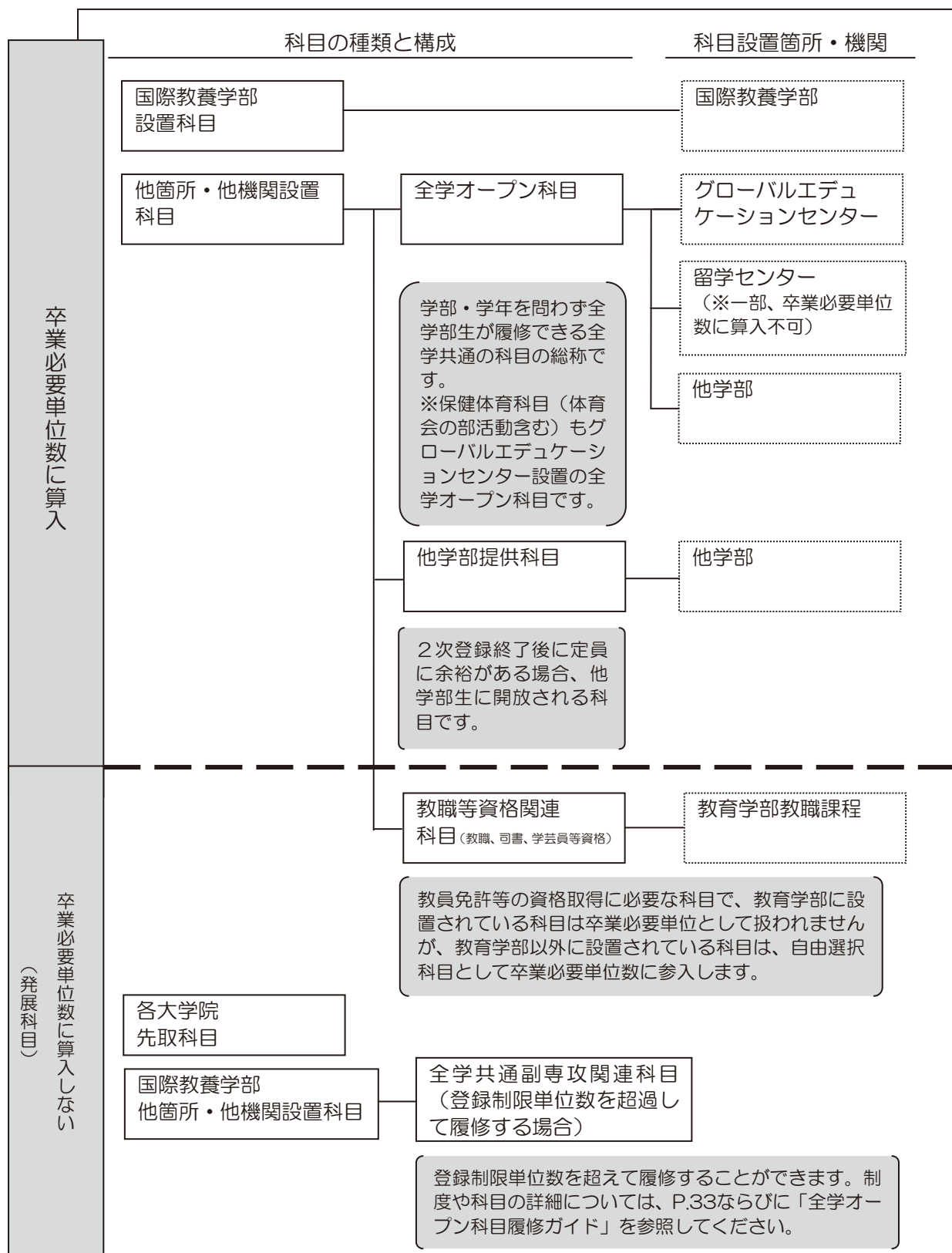
※3 科目登録についての最新情報、上級演習の登録については、以下の国際教養学部ホームページで
確認をしてください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

③ 科目の種類と構成を知ろう！

3.

科目の種類と構成を知ろう！



4. 新入生のための科目登録のながれ

科目登録にあたっては、一度に多くの情報が与えられますが、必要なポイントをおさえた上で臨めば難しいことはありません。次学期以降の科目選択の幅を広げるためにも1年生の間に十分な単位を修得できるよう、履修計画を立ててください。

③

④

科目登録前準備

STEP1 科目登録関係書類を受け取る

新入生には科目登録関係書類があらかじめ送付されます。卒業までに必要な単位数を把握した上で、科目登録に向けて事前に確認しておきましょう。

STEP2 英語プレイスメントテストを受験する

この英語プレイスメントテストの結果により、英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲのクラス編成を行います。自身の英語力に関わらず必ず全員がこのテストを受験する必要があります。

STEP3 新入生オリエンテーション、各種ガイダンス・イベントへ参加する

新入生オリエンテーションでは、科目登録に関する説明の他、大学生活において非常に重要な事項について説明を行います。必ず出席してください。その他にも各種ガイダンス・イベントが実施されるので、「国際教養学部ホームページ」(<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>)の「国際教養学部スケジュール」を確認の上、必要に応じて参加してください。

STEP4 Waseda ID を取得する

「初期ログインIDと初期パスワードを用いてMyWasedaにログインし、個人のWaseda IDを取得してください。

《重要》 Webでの科目登録は、取得したID・パスワードでMyWasedaログイン前画面左下の「成績照会・科目登録専用ログイン」画面からログインすることからはじまります。したがって、1次登録開始までにWaseda IDを取得しておくことが必要です。

STEP5 その他外国語ガイダンスとレベルチェックに参加する

英語・日本語以外のその他外国語のガイダンス、レベルチェックを実施します。ガイダンスでは、その他外国語履修に関して担当教員と相談することができます。また、必修である「その他外国語」は、レベル1から履修を始めるのが原則ですが、今までに国際教養学部で提供している6言語（詳細はP.27参照）を学んだ経験のある方については、当日に教員による面接を実施しレベルを判定した上で、履修を免除するまたは卒業必要単位数を減することが認められる場合があります。必要単位数減免のためのレベルチェックは、原則入学前の本ガイダンス時にしか行いません。希望者は必ず参加してください。

STEP6 自動登録科目の結果通知書を受け取る

英語プレイスメントテストをもとに登録された科目の結果通知書を配布します。必ず自動登録結果通知書を受け取り、自動登録された科目を確認してから、1次科目登録を行ってください。

STEP7 履修計画を立てる

科目登録を行う前に、まず履修計画を立てましょう。

「学部要項」「講義要項（シラバス検索 <https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>）」などで履修すべき科目や履修を希望する科目を確認し、各自の「履修計画表」（P.54）に書き入れておくとう便利です。

いよいよ科目登録開始です！！

1 次登録

履修計画にもとづいて、Web による登録申請を行ってください。

（「成績照会・科目登録専用メニュー」）

※1次登録で登録できる科目についてはP.8の表を確認してください。



全学オープン科目など他箇所の科目は取消ができない（日本語教育研究センター設置科目を除く）ので、登録は慎重にすること。

〔1次登録結果発表〕

1次登録の結果は「成績照会・科目登録専用メニュー」と「登録結果確認メール」により発表します。申請した科目の登録結果を確認し、必要があれば2次登録を行ってください。なお、1次のみで登録を終了する場合も最終の登録結果を必ず確認してください。

英語科目オリエンテーション

※英語科目必修学生および英語Ⅱの履修希望者対象

英語Ⅰまたは英語Ⅱを受講する学生は、このオリエンテーションに必ず出席してください。注意点や授業の進め方等の説明を行います。

2 次登録（Add-Drop）

1次登録の結果で、選外科目や登録エラーがあったため登録が完了していない場合や、1回目の授業を受講した後、登録した科目を変更したい場合に、この期間内であれば登録決定科目の取消・

追加の登録をすることができます。2次登録の対象となる科目は、1次登録終了後に定員に余裕のある科目のみです。各科目の「余裕定員表」は、2次登録開始の前日の夜までに国際教養学部ホームページ（<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>）に掲載します。さらに全学オープン科目についても、定員に余裕のある科目に限り、追加登録のみ可能（日本語教育研究センター設置科目は取消も可能）です。追加登録が必要な場合は、全学オープン科目の「余裕定員表」を確認してください。

※2次登録で追加登録・取消のできる科目についてはP.8の表を確認してください。

余裕定員表・・・登録可能な科目およびその余裕定員の一覧表です。国際教養学部/グローバルエデュケーションセンター等各科目提供箇所ホームページの科目登録ページに掲載されます。



- ・一度取消をすると同じ登録期間に同一科目を再度登録することはできないので注意すること。
- ・全学オープン科目など他箇所の科目は取消ができない（日本語教育研究センター設置科目を除く）ので、登録は慎重にすること。

[2次登録結果発表]

2次登録の結果も「成績照会・科目登録専用メニュー」と「登録結果確認メール」により発表します。申請した科目の状態を確認し、必要があれば3次登録を行ってください。なお、2次で登録を終了する場合も、最終の登録結果を必ず確認してください。

3次登録（Add-Drop）

1次・2次登録の結果、登録エラーや選外により登録されなかった科目がある場合や、登録単位数が登録制限単位数に満たない場合、または登録した科目を変更したい場合に、2次登録同様登録決定科目の取消・追加の登録をすることができます。3次登録の対象となる科目は、原則として2次登録終了後に定員に余裕のある科目のみです。各科目の「余裕定員表」は、3次登録開始の前日の夜までに国際教養学部ホームページに掲載します。

さらに全学オープン科目についても、定員に余裕のある科目に限り、追加登録のみ可能（日本語教育研究センター設置科目は取消も可能）です。追加登録が必要な場合は、全学オープン科目の「余裕定員表」を確認してください。

他学部提供科目（各学部が他学部生向けに履修を認める科目）の履修を希望する場合は、各学部のホームページで、登録日時や登録可能な科目を確認してください。

※3次登録で追加登録・取消のできる科目についてはP.8の表を確認してください。



- ・一度取消をすると同じ登録期間に同一科目を再度追加することはできないので注意すること。
- ・全学オープン科目など他箇所の科目は取消ができない（日本語教育研究センター設置科目を除く）ので、登録は慎重にすること。

④ 新入生のための科目登録のながれ

[3 次登録結果発表]

3 次登録の結果も「成績照会・科目登録専用メニュー」と「登録結果確認メール」により発表します。申請した科目の状態を確認し、必要があれば Add-Only 登録を行ってください。なお、3 次で登録を終了する場合も、最終の登録結果を必ず確認してください。

Add-Only 登録

1 次・2 次・3 次登録の結果、単位数が登録制限単位数に満たない場合に、国際教養学部の科目に限り、追加登録のみ行うことができます（取消は一切できません）。ただし Add-Only 登録の対象となる科目は、3 次登録終了後に定員に余裕のある科目のみです。前日の夜までにホームページで発表する「余裕定員表」で登録可能な科目と余裕定員を確認して手続きを行ってください。Add-Only の登録申請は Web では行わず、**国際教養学部事務所等で先着順**にて行います。学生証を必ず持参してください。



・これ以降の登録内容の変更は、一切できませんので注意してください。



聴講料・実験実習料の納入が必要な科目の登録が決定した方は、納入期限内に納入してください。詳細はメールで案内が届きます。またグローバルエデュケーションセンターのホームページ (<https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/>) を参照してください。

最終登録結果の確認（終了）

「登録結果確認メール」により全員に通知します。また「成績照会・科目登録専用メニュー」でも確認することができます。必ず登録結果を確認してください。「Not accepted（不可）や「Over enrolled（選外）」となった場合は、いかなる理由があっても履修することはできません。

※先行登録について

先行登録は、1 次科目登録期間開始前に自身の最も履修したい科目を 1 科目のみ申請できる科目登録期間です（2 科目以上申請した場合は、先行登録時に申請した全申請科目が無効となりますので注意してください）。2 学期目の科目登録より申請することが可能となります。なお、先行登録の対象科目は、国際教養学部の科目のみです（グローバルエデュケーションセンター等他箇所設置の科目は対象にはなりません）。また、先行登録であっても、履修希望者が多かった場合は抽選となるため希望する科目を登録できない場合もあります。

登録結果発表のポイント

◆登録結果発表とは

科目登録の結果はすべて Waseda メールに送信する登録結果確認メールおよび「成績照会・科目登録専用メニュー」にてお知らせします。それぞれの科目登録の後に、必ず登録結果確認メールをチェックし、自分が登録した科目が正しく登録されているか確認してください。登録されていない科目がある場合は原因を確認して、必要に応じて追加登録を行ってください。

◆携帯電話等の私用メールアドレスへの転送設定

設定方法は Waseda メール初期設定ガイドの「自動転送を有効にする」を参照してください。
www.waseda.jp/navi/services/waseda-mail/waseda_mail.html

◆登録結果について（登録結果確認メールの表示情報（状態））

申請された科目に対し、登録エラー判定を行います。エラーがあった場合は、状態が「Not accepted（不可）」と表示されます。また、登録エラーがなかった科目において、登録が決定した科目については、状態が「Registered（決定）」と表示され、定員超過による抽選の結果、選外となった科目については、状態が「Over enrolled（選外）」と表示されます。**必ず登録結果を確認してください。**

「Not accepted（不可）」や「Over enrolled（選外）」となった場合は、いかなる理由があっても履修することはできません。

区分	状態	説明
登録できた科目 ＜登録科目＞	Registered 決定	登録が決定した科目
登録できなかった科目 ＜無効科目＞	Not accepted 不可	登録エラーのため、登録されなかった科目
	Over enrolled 選外	抽選の結果、登録されなかった科目

1 年次の 1 学期目に履修する科目について

1 年次の 1 学期目に履修する標準履修科目は以下のとおりです。

科目	単位
英語Ⅰ（※1）	2
英語Ⅱ（※1）	2
英語Ⅲ	1-2
その他外国語	2-4
基礎演習ⅠA	2
基礎演習ⅠB	2
入門統計学	2
入門科目	2-8
Introduction to Cross-cultural and International Education （留学準備講座）	1
自由選択科目	余裕があれば
標準合計単位数	17-21

※1 英語Ⅰ・Ⅱは入学前に実施される「英語プレイスメントテスト」の結果等により単位が免除される場合があります。詳細は P. 23 を参照してください。

※2 上記はあくまでも一般的な履修モデルを示したものであり、必ずしも当該学期に履修しなくてはならないというわけではありません。

5.

登録エラーの主な事例

科目登録結果発表の際に、以下のようなエラーが原因で登録ができない場合があります。エラーは登録結果確認メールおよび科目登録画面の「状態」欄に記載されます。ここでは比較的多く発生する登録エラーを説明します（エラーがなく、きちんと登録できた場合は、「決定 / Registered」と表示されます）。

△エラー表示	エラー内容詳細
選外	履修希望者数が多く抽選が行われましたが、抽選に漏れたため登録できません。
登録制限単位数オーバーエラー	学期ごとに設定されている登録制限単位数を超過しているため、登録できません。
科目区分制限単位数エラー	学期ごとに設定されている科目区分ごとの制限単位数を超過しているため、登録できません。
登録制限科目数オーバーエラー(先行登録)	先行登録では2科目以上申請できません
曜日時限重複エラー	同一の曜日時限に複数の科目を申請しているため、登録できません。
配当年次・セメスターエラー	履修不可能な配当年次・セメスターの科目を申請しているため、登録できません。
遠距離エラー	キャンパスの距離が遠く、前後の授業との移動時間が足りないため、登録できません。
学籍状態エラー	対象学生の学籍状態では申請することはできません。
性別エラー	男子のみあるいは女子のみが履修可能な科目です。
前提条件エラー（または既得エラー）	前提となる科目を既得していない、または科目キーは異なるがすでに履修済みの科目なので登録できません。
開講エラー	対象学生には開講されていない科目・クラスを登録しようとしています。
履修不可科目	この科目は、履修することが不可能な科目です。
履修不可クラス	このクラスは指定された学生だけが登録できます
既得済・登録済エラー	登録科目が登録済または既得済であるため、登録できません。
その他のエラー	その他のエラーが存在しています。

6. 登録における主なルール・注意事項

科目登録を行うに当たっては事前にルール・注意事項等をよく確認し、エラーが発生しないよう慎重に手続きを行ってください。

(1) 卒業必要単位として登録できる単位数には制限があります。

①各学期の登録制限単位数

国際教養学部卒業必要単位として各学期に登録可能な単位数は下表のとおりです。当該学期の登録単位数が登録制限単位数を下回る場合でも、次学期以降にその不足分を加えて登録することはできません。

対象学生	学期
1年生（1～2学期）	21単位
2年生以上（3学期目以降）	20単位

※ただし「発展科目」については上記制限に含まれません。



もし登録制限単位数を超えて登録した場合にはどうなりますか？

誤って登録制限単位数を超えて申請した場合はエラーとなり、登録制限単位数におさまるよう登録した科目の一部が無効となります。無効となる科目は単位数に関係なく無作為に選択されます。他学部・グローバルエデュケーションセンター等他箇所の科目が含まれている場合は、原則として、他箇所科目の登録が優先され、国際教養学部の科目が無効として扱われます。

②保健体育科目（全学オープン科目）制限単位数



国際教養学部では、「保健体育科目（全学オープン科目）」は「1学期2単位」までしか履修できません。3単位以上登録すると、超過した単位分の科目登録が無効になります（無効になる科目はコンピュータが無作為に選択します）ので、注意してください。

(2) 授業時間割の重複は禁止です。

同じ曜日・時限に複数の科目を登録することはできません。国際教養学部の科目と他学部・グローバルエデュケーションセンター等、他箇所の設置科目を同一の曜日・時限に重ねて登録した場合は、原則として国際教養学部の科目を取消することになります（他箇所の科目を取消することは認められませんので、他箇所の科目を登録する際にはよく考えてから手続きを行ってください）。なお、保健体育科目等で東伏見キャンパスを教場とする場合は移動時間として30分（ただし、間に昼休み[12:10～13:00]がある場合は重複とはなりません）、所沢キャンパスの場合60分はかかりますので、前後の時間にかかる科目登録をすると同一時間割に重複して登録したものとして扱われます。

また、協定大学提供科目についても同様に移動時間には注意してください。

(3) 同一科目キーの科目を再度登録することはできません。

単位修得済の科目を再度履修することはできません。例えばFirst Year Seminar IBなどのように、クラス番号や担当教員が異なる場合でも、科目キーが同じ場合は、単位修得後に再度登録することはできません。

(4) 現在の学年より上級学年に配当されている科目の登録はできません。

自身の現在の学年より下級学年に配当されている科目は登録することができますが、上級学年に配当されている科目は、原則として登録することができません。特に4学期目から履修可能な上級科目を、誤って3学期目に登録しないようご注意ください（登録は無効となります）。

(5) 国際教養学部以外の科目を履修する際は、以下の点に注意してください。

- ・登録決定後の取消ができません（日本語教育研究センター設置科目を除く）。
- ・科目設置をしている箇所のルールに従ってください。
- ・秋学期の単位となる科目であっても春学期に登録を行う必要のある科目があるので注意してください。
- ・早稲田キャンパス以外で授業が行われる科目はその前後の時限との移動時間を考慮した上で登録してください。

(6) 聴講料・実験実習料が必要な科目（国際教養学部以外の設置科目）があります。

あらかじめ聴講料・実験実習料納入に関する次の注意事項を確認しておいてください。聴講料・実験実習料が必要な科目の登録が決定した場合は、必ず期限内に納入手続きを行ってください。納入方法については、メールでご案内します。また、グローバルエデュケーションセンターのホームページ（<https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/>）でも確認が可能です。

- ①期限を過ぎての納入はいかなる理由があっても認められません。
- ②未納の場合、決定科目の履修は認められません（取消となります）。
- ③聴講料・実験実習料納入対象科目を複数登録すると、合計金額が10万円を超える場合もあります。必ず期日内に納入可能であることを確認してから科目登録を行ってください。
- ④記載された合計金額を全て納入してください。一部の科目のみ納入することはできません。

(7) 履修希望者が多い科目は抽選となる場合があります。

履修希望者が多い場合は、コンピュータが無作為に抽選を行います。抽選にもれた場合は、その科目を履修することはできません。登録結果確認メールおよび科目登録画面の「状態」欄に記載される「選外」とは、「抽選もれ」という意味です。ただし、その後の登録期間で空きが出た場合には、その次の登録期間に登録をすることができます。

例：ある科目について一次登録で選外となった⇒二次登録で誰かが当該科目を取り消し、空きが出た
⇒三次登録で再度申請が可能

(8) 科目によって登録される時期および、成績発表時期が異なります。

科目の開講時期や時期名称が、国際教養学部設置科目と国際教養学部以外（他箇所・他機関）の設置科目で次ページの表の通り異なっています。自身で登録した科目の開講時期を確認し、登録単位数に注意してください。また、登録する科目によって成績発表時期が異なります。卒業を予定している学期は、成績発表時期が遅い夏休み・春休みに関講される科目を登録することは推奨しません（当該科目によって卒業可否が確定する場合、証明書等の発行が遅れたりするなどの事態が生じる可能性があります）。

⑥ 登録における主なルール・注意事項

科目設置箇所	科目開講時期	春学期登録 単位として カウント	秋学期登録 単位として カウント
国際教養学部 設置科目	春学期	○	
	秋学期		○
他箇所・ 他機関 設置科目	通年	○	
	集中講義（春学期）	○	
	集中（春・秋学期）	○	
	春学期（前半）	○	
	春学期（後半）	○	
	春夏期	○	
	夏シーズン	○	
	夏季集中	○	
	夏季後期		○
	秋学期（前半）		○
	秋学期（後半）		○
	夏秋期		○
	冬シーズン		○
	冬季集中		○
	春季集中		○
	集中講義（秋学期）		○

※全学オープン科目については春学期登録で定員に余裕があった場合、「夏季集中」「夏季後期」「夏シーズン」科目について春学期の途中で夏季追加登録を行うことがあります。詳細は「全学オープン科目履修ガイド（グローバルエデュケーションセンター発行）」のスケジュールを確認して下さい。

7. 国際教養学部 of 科目

学年別履修方法について（標準モデル）

① 1 年生（第 1 学期/第 2 学期）

外国語科目	① 英語は、英語Ⅰ、英語Ⅱ、及び英語Ⅲを履修してください。英語Ⅰ・Ⅱはプレイスメントテスト（TOEFL ITP）の結果が550点以上の場合には免除されます。英語Ⅲは履修開始時のレベルによって履修する科目数・単位数が異なります。 ② その他外国語は第1学期から履修することが可能です。ただし英語Ⅰ・Ⅱ履修者は、1学期目はなるべく英語科目の履修を優先し、その他外国語は2学期目から履修することをおすすめします。<u>なお非英語圏への留学を希望する学生は、英語Ⅰ・Ⅱ免除の有無に関わらず、1学期目から留学希望先の言語をその他外国語として履修してください。</u> ③ 留学センター提供の海外研修科目にて単位を修得できる場合もあります。
演習科目	基礎演習ⅠA、ⅠBは第1学期から、ⅡA、ⅡBは第2学期から履修することができます。1年生からの履修を推奨いたします。
入門統計学	入門統計学（2単位）は必修科目です。1年生からの履修を推奨いたします。自身の統計学の知識に応じ、入門クラスと上級クラスのいずれかから選択することができます。
講義科目	① 入門科目（8単位）はなるべく1年生のうちに履修してください。また、<u>3科目（6単位）は必ず異なる3つのクラスターから履修する必要があります。</u> ② <u>英語Ⅰ及びⅡを免除された学生は第2学期より中級科目を履修することが可能です。</u>
その他	① Introduction to Cross-cultural and International Education（留学準備講座）の1単位は、1学期目に自由選択科目として自動登録されます。不合格になった場合、<u>再履修はできません。</u> ② 各学期の登録制限単位数は21単位です。

② 2 年生（第 3 学期/第 4 学期）

外国語科目	① 留学中に日本語・英語以外の言語科目を履修した場合、「その他外国語」として単位を認定できることがあります。 ② 留学センター提供の海外研修科目にて単位を修得できる場合もあります。
演習科目	<u>第3学期から中級演習（2単位）を履修することができます。</u>
講義科目	<u>中級科目は第3学期から、上級科目は第4学期から履修することが可能です。</u>
その他	各学期の登録制限単位数は20単位です。

⑦ 国際教養学部 of 科目

③ 3年生 (第5学期/第6学期)

演習科目	【上級演習】 ・履修する場合：3学期連続で履修してください。ただし、留学の時期・3年半卒業適用により、3学期間履修することで所定の在学期間に卒業できない場合、2学期間のみの履修が認められる場合があります。 ・2学期履修・免除希望の場合：事務所で所定の手続きを行ってください。また、中級科目あるいは上級科目の履修により、減免された単位を代替する必要があります。 ※詳細はP. 35を参照してください。
講義科目	中級科目（16単位）、上級科目（16単位）の残りの必要単位を履修してください。

④ 4年生 (第7学期/第8学期)

上級演習 (卒業研究)	上級演習履修者については、上級演習及び卒業研究を履修してください。
講義科目	中級科目、上級科目の残りの必要単位を履修してください。
その他	卒業に必要な最低単位数 124 単位を満たしてください。

⑤ 共通

自由選択科目	卒業に必要な自由選択科目の単位を修得してください。留学中に修得し認定された単位も含まれます。
--------	--



科目区分毎の卒業必要単位（例 入門科目：8単位など）を超えて、履修した場合は、超過した単位はどのように扱われますか？

講義科目（入門・中級・上級科目）やその他外国語、入門統計学については、卒業必要単位を超えて科目を履修する事が可能です。科目区分ごとの卒業必要単位を超えた単位は、自由選択科目の卒業必要単位に算入されます。例えば、入門科目を10単位修得した場合、8単位は入門科目として、2単位は自由選択科目として算入されることとなります。ただし、成績照会画面上では、上記例の2単位超過分は自由選択科目の欄には表示されませんので、注意してください。

8. 1 年次（1～2 学期目）に履修すべき科目

英語 I・II・III（自動登録科目）

①英語科目（英語 I・II・III）の概要

英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ
Intensive English (Listening)	General Tutorial English	English Academic Writing Level 1
Intensive English (Reading)		English Academic Writing Level 2
		English Academic Writing Level 3

※英語 I・II・III は自動登録です。

※英語 I・II 履修者は英語科目オリエンテーションに必ず出席してください。

※英語 I・II は必修科目ですが、不合格になった場合でも原則として再履修する事ができませんので、しっかり授業を受けて確実に単位を取るようになしてください。万が一不合格になってしまった場合は、原則として、卒業を希望する学期の授業開始前までに、TOEFL ITP 550 点、TOEFL iBT 79 点、TOEIC (IP) 750 点、IELTS 6.5 点以上のいずれかのスコアを提出しなければ、卒業できません。なお、不合格者向けにはメール等でお知らせが送付されることがあるので、必ず確認してください。

※英語 I～III は担当教員のアドバイスのもと、講師・チューターがレッスンを担当します。

※英語 I・III については早稲田大学国際教養学部が、英語 II については早稲田大学グローバルエデュケーションセンターが(株)早稲田大学アカデミックソリューションに運営を委託しています。

②英語プレイスメントテストの結果、TOEFL 等英語スコアによる英語 I・II の免除

新入生は全員、英語プレイスメントテスト（TOEFL ITP）を受験しなければなりません。このプレイスメントテストの TOEFL ITP の結果が 550 点以上の学生は、英語 I・II が自動的に免除されます。免除された科目分の単位数は自由選択科目として他の科目で充足しなければなりません。またプレイスメントテスト実施時に、下表のオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは受付不可）を提出することにより、英語 I・II の免除申請ができます。

TOEFL ITP 550 点、もしくは TOEFL iBT 79 点以上
TOEIC 750 点以上（TOEIC-IP も可）
IELTS 6.5 点以上

※いずれも提出日よりさかのぼって、過去2年以内に受験したものに限りです。

※英語科目 I・II 履修中に上記の指定点数以上のスコアを取得し、指定された期間に申請手続きを行った場合、次学期から英語 I・II の履修が免除されます。（ただし、免除の申請を行った時期にすでに履修中の英語科目は免除されません。最後まで出席し、単位を修得する必要があります。）なお、免除された科目分の単位数は自由選択科目として他の科目で充足しなければなりません。

※英語 III については、免除措置はありません。卒業までに必ず所定の単位を修得する必要があります。

⑧ 1 年次（1～2 学期目）に履修すべき科目

③英語 I（Intensive English Reading / Listening）

単位： 1 単位×4 科目（第 1 学期・第 2 学期各 2 科目ずつ）＝4 単位

内容： Shadowing（聞き取った文章をそのまま繰り返す練習法）等を使い英語の語順で英語を理解する基礎学力をつける講座。英語 I はリーディングとリスニングの 2 つの科目に分かれていて、それぞれ 1 単位の科目となり、別々に成績評価を行います。両方の科目を履修する必要があります。

【第 2 学期】

第 1 学期に英語 I を履修した学生は、引き続き次学期に自動登録されます。ただし、指定する期間まで（詳細は国際教養学部ホームページの「科目登録」にて周知）に、提出日よりさかのぼって過去 2 年以内に受験をした所定の基準（P.23 参照）を満たすオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは不可）を添えて免除申請を行った学生は、第 2 学期の履修は免除されます。免除された分の単位数は、自由選択科目で補充してください。この場合、英語 I として修得した単位数も、自由選択科目として扱われます。

【第 3 学期】

1 年次（第 1・第 2 学期）に単位を修得できなかった学生（再履修者）のためのクラスは設けていません。万が一不合格になってしまった場合は、原則として、卒業を希望する学期の授業開始前までに、所定の基準（P.23 参照）を満たすオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは不可）を提出しなければ、卒業できません。不合格者向けにはメール等でお知らせが送付されることがあるので、必ず確認するようにしてください。また、英語 I は第 1 学期・第 2 学期のみ自動登録されるので、最高レベルまで修了していなくても、第 3 学期に自動登録はされません。



TOEFL のスコアが所定の基準を上回ると自動的に英語 I・II が免除となりますが、Reading または Listening 能力に少し自信がありません。その場合、英語 I を履修する方法はあるのでしょうか？

英語プレイスメントテストの結果で英語 I・II が免除になった場合であっても、春学期のみ自由選択科目として開講されている英語 I の上級クラス（Intensive English(Reading)X・Y、Intensive English(Listening)X・Y）を在学中 1 度に限り履修することができます。希望者は、2 次科目登録までに Web から申請を行ってください。

④英語 II（General Tutorial English）

単位： 2 単位×2 科目（第 1 学期・第 2 学期）＝4 単位

内容： 1 クラス 4 人に限定し、会話力をつける講座。英語 II は 1 科目で週 2 コマあります。

※英語 II の授業は 29 号館で実施されます。クラスは MyWaseda の Tutorial Site で確認してください。

※他の科目より授業開始日が遅いので、注意してください。

【第2学期】

第1学期に英語Ⅱを履修した学生は、引き続き次学期に自動登録されます。ただし、指定する期間まで（詳細は国際教養学部ホームページの「科目登録」にて周知）に、提出日よりさかのぼって過去2年以内に受験をした所定の基準（P.23 参照）を満たすオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは不可）を添えて免除申請を行った学生は、第2学期の履修は免除されます。免除された分の単位数は、自由選択科目で補充してください。この場合、英語Ⅱとして修得した単位数も、自由選択科目として扱われます。

【第3学期】

1 年次（第1・第2学期）に単位を修得できなかった学生（再履修者）のためのクラスは設けていません。万が一不合格になってしまった場合は、原則として、卒業を希望する学期の授業開始前までに、所定の基準（P.23 参照）を満たすオフィシャルスコアカード（オンラインのスコア照会画面を印刷したものは不可）を提出しなければ、卒業できません。なお、不合格者向けにはメール等でお知らせが送付されることがあるので、必ずそれも確認するようにしてください。また、英語Ⅱは第1学期・第2学期のみ自動登録されるので、最高レベルまで修了していなくても、第3学期に自動登録はされません。



TOEFL のスコアが所定の基準を上回ると自動的に英語Ⅰ・Ⅱが免除となりますが、英語のスピーキング能力に自信がありません（または英語力をもっと伸ばしたいと思っています）。そのために英語Ⅱを是非履修したいのですが、可能でしょうか？

英語プレイスメントテストの結果で英語Ⅰ・Ⅱが免除になった場合であっても、英語Ⅱの履修を希望する学生は、入学後最初の2学期間に限り、同科目を履修する事が可能です。履修を希望する場合は、2 次登録期間終了までに、グローバルエデュケーションセンターの“General Tutorial English”科目（上級クラスまたは上級プラスクラス）を自身で申請してください。英語Ⅰ・Ⅱの免除者で、入学後2学期目までに履修登録した“General Tutorial English”については、聴講料・実験実習料の支払いが免除となります。なお、以下の点にご注意ください。

- ・聴講料・実験実習料の支払いが免除となる対象科目は、“General Tutorial English”の上級クラスと上級プラスクラスのみです。“Business Tutorial English”を含むグローバルエデュケーションセンターの他の英語科目を履修する場合、聴講料・実験実習料の支払いが必要となります。

⑤英語Ⅲ（English Academic Writing）

単位： 1 単位～3 単位（レベル1：2 単位、レベル2：1 単位、レベル3：1 単位）

内容： 英語で考え、書く力を養う講座。

英語Ⅲはプレイスメントテストにより3つのレベルに振り分けられます。レベル1に割り当てられた学生はレベル1～レベル2まで履修し、3単位を修得しなければなりません。レベル2に割り当てられた学生はレベル2及び3を履修し2単位を修得します。レベル3に割り当てられた場合は1単位のための修得となります。免除された英語科目の単位は、自由選択科目として他の科目で充足しなければなりません。

《英語Ⅲ レベル別履修単位数》

開始レベル	必修単位数	1 学期目	2 学期目
Level 1	3 単位	Level 1(2 単位)	Level 2(1 単位)
Level 2	2 単位	Level 2(1 単位)	Level 3(1 単位)
Level 3	1 単位	Level 3(1 単位)	

⑧ 1 年次（1～2 学期目）に履修すべき科目

【第 2 学期】

第 2 学期には、前学期に履修したクラスより 1 つ上のレベルで自動登録されます。なお、前学期に不合格となった場合は同一レベルが再度自動登録されます。レベル 3 の科目の単位を修得済の学生は、自動登録はされません。なお、同じ学期に 2 つ以上のレベルを同時に履修することはできません。



英語Ⅲをレベル 1 から履修開始し、レベル 2 まで単位を修得し、卒業必要単位を満たしましたが、さらにスキルを向上させるためにレベル 3 も履修したいと思っています。履修する方法はあるのでしょうか？

春学期のみ自由選択科目として開講されている英語Ⅲのレベル 3 のクラス（英語Ⅲ（English Academic Writing, Level 3 W-98・99））を履修することができます。希望者は、2 次科目登録までに Web から申請を行ってください。

⑥英語Ⅳ（English Support）（自由選択科目）

英語プレイスメントテストの TOEFL ITP のスコアが概ね 480 点未満の新入生については、当該科目が自動登録されます（変更・取消はできません）。なお、単位は自由選択科目として計上されます。

英語Ⅴ（English Plus）（自由選択科目）

英語Ⅴ（English Plus）（自由選択科目）

単位： 2 単位

内容： 英語プレイスメントテスト（TOEFL ITP）のスコアが 550 点以上の学生（英語Ⅰ・Ⅱ免除者）を対象に、英語の上級クラスが用意されています。クラスによって内容が異なりますので、履修を希望する場合は、シラバスを事前によく読んで登録してください。

※科目キーが異なるものであれば、在学中に複数回履修することが可能です。

- ・各クラス共に定員は 20 名で、1 年生が優先的に登録されます。
- ・定員に余裕がある場合は、2 年生以上も履修可能です。
- ・履修条件を満たさずに登録を行った場合、授業開始後であっても後日登録が取消される場合があります。



英語科目履修上の注意点

- ・英語Ⅰ～Ⅳについては一切、取消・変更することはできません。
- ・英語Ⅴについては、1 次登録で追加登録のみ可能、2 次登録で追加・取消が可能、3 次登録で取消のみ可能、登録はできません。

その他外国語

①SILS設置科目

Language	Category	Introductory (初級)			Semi-Intermediate (準中級)		Intermediate (中級)	Advanced (上級)
French		French I (2)			French II (2)		French III (2)	
	Intensive	Intensive French I (4)			Intensive French II (4)		Intensive French III (4)	
	Plus	French I (1)			French II (1)		French III (1)	French Plus IV (1)
	Literature						French Literature I (2)	French Literature II (2)
German		German I (2)	German II (2)	German III (2)		German IV (2)		
	Intensive	Intensive German I (4)		Intensive German II (4)				
Spanish		Spanish I (2)	Spanish II (2)		Spanish III (2)	Spanish IV (2)	Spanish V (2)	
	Intensive	Intensive Spanish I (4)		Intensive Spanish II (4)				
	Plus							Spanish Plus (1)
Chinese		Chinese I (2)	Chinese II (2)	Chinese III (3)				
	Intensive	Intensive Chinese I (4)		Intensive Chinese II (4)		Intensive Chinese III (4)		
Russian		Russian I (2)			Russian II (2)		Russian III (2)	
Korean		Korean I (2)	Korean II (2)	Korean III (2)		Korean IV (4)		

*() : Credits

*フィリピン語とマレー語は、2018 年春学期に Intermediate レベルが開講されます。

②グローバルエデュケーションセンター設置科目

国際教養学部設置のフランス語・ドイツ語・スペイン語・中国語・ロシア語・朝鮮語以外に、グローバルエデュケーションセンター設置の言語科目（日本語・英語以外）をその他外国語の単位として履修することもできます。

(例) その他外国語の単位として履修ができるグローバルエデュケーションセンター設置科目

※フランス語等の国際教養学部設置科目のある言語については、自由選択科目の扱いとなります。

アイヌ語	アイルランド語	アラビア語	イタリア語
インドネシア語	スワヒリ語	タイ語	デンマーク語
バスク語	ベトナム語	ペルシア語	ポーランド語
ポルトガル語	モンゴル語	ルーマニア語	

③履修方法について

その他外国語は合計4単位修得することが必要です。一つの外国語を選択（例：ドイツ語レベル1を履修した後、ドイツ語レベル2を履修）することも複数の外国語を選択（例：ドイツ語レベル1を履修後、フランス語レベル1を履修）することも可能です。適切なレベルの科目を履修してください。3次登録以降は、登録ができませんので注意が必要です。

④授業時間数

国際教養学部設置のその他外国語科目は、基本的に週2回2単位の授業ですが、インテンシブクラスは週4回4単位（一部は週3回）の授業です。

⑧ 1年次（1～2学期目）に履修すべき科目

⑤履修時期

その他外国語科目は第1学期から履修可能です。ただし、以下の注意事項をよく読み、留学先をどこにするか、という点も踏まえて履修計画を立ててください。

英語Ⅰ・Ⅱ必修者で英語圏への留学を希望する学生

第1学期は英語科目の履修を優先させ、その他外国語科目は第2学期からの履修を推奨します。

非英語圏への留学を考えている学生

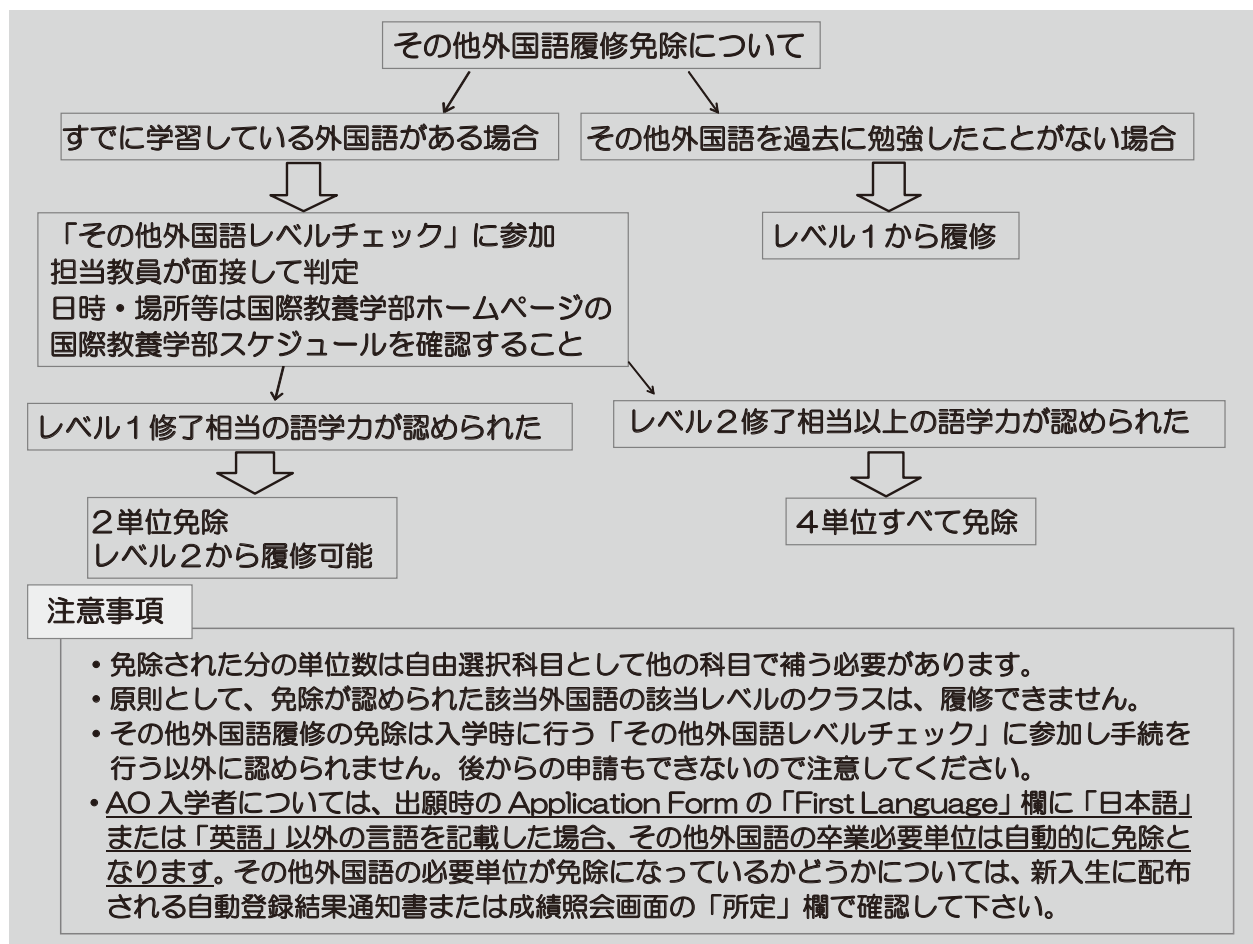
英語Ⅰ・Ⅱ必修の有無に関わらず、第1学期からの履修を推奨します。将来的な学修計画とも密接に関連してくるので、慎重に履修計画を立ててください。

⑥その他外国語のレベル判定について

その他外国語はレベル1から始めるのが原則です。しかし、各自の語学力にあわせて、レベル2やレベル3から始めることができます。この場合、科目登録の前に実施されるその他外国語レベルチェックに参加し、自分の力がそのレベルに合っているかどうかについて、該当する言語の専任教員に相談してください（詳細は以下⑦を参照）。また、以下の表を参考にして、レベルは順番に履修するようにしてください。

1 st Semester		2 nd Semester		3 rd Semester
Level 1	→	Level 2	→	Level 3
Level 1	→	Level 2	→	Intensive 2
Intensive 1	→	Intensive 2		
Intensive 1	→	Level 3	→	Level 4

⑦その他外国語履修の免除



⑧直接法クラスについて（一部言語のみ）

一部言語について、学習するその言語により授業が受けられる直接法（ダイレクトメソッド）を用いたクラスが設置されています。

⑨定員制と抽選・クラス分け

国際教養学部 of のその他外国語科目は 1 クラスの定員を原則 26 名とします。希望者が 26 名を超えた場合は抽選を行います。選外となった場合は、定員に余裕がある他のクラスに申請してください。

また、同じ曜日の同じ時間に同じレベルの複数のクラスがある場合には、クラスサイズが同じになるように調整することがあります。このため実際に申請したクラス以外のクラスに登録される場合があります。登録結果を必ず確認してください。

⑩海外で修得した単位の「英語Ⅱ」「その他外国語」への振替について

留学センター設置「海外研修科目」に参加する場合

登録日程や登録方法の詳細については、留学センターのホームページ

(<https://www.waseda.jp/inst/cie/course>)

を確認してください。海外研修科目は基本的に「自由選択科目」での登録となります。ただし、行先によっては「英語Ⅱ（英語圏の場合）」または「その他外国語（非英語圏の場合）」の単位に振り替えることが可能です。詳細については、留学センターに確認して下さい。なお、海外研修科目の単位は、翌学期の単位に計上されますので、翌学期の登録制限単位数を超過しないよう注意してください。

留学中に修得する場合

海外留学中に英語・日本語以外の言語科目を履修することでその他外国語の単位に振り替えることができます（例えば、留学前にドイツ語のレベル 1（2 単位）を修得し、留学先の大学でドイツ語あるいは他の外国語の 2 単位相当分を修得した場合、これを残りの 2 単位として充当することができます）。なお、その他外国語の単位として申請する場合、留学先で英語・日本語以外の言語科目の授業時間数が少なくとも 2,700 分を満たす必要があります。詳細は、国際教養学部ホームページの単位認定のページ、もしくは「国際教養学部生のための海外留学の手引き」を参照してください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/abroad/>

⑪その他外国語科目履修上の注意点

その他外国語は 1 次登録で追加登録のみ可能、2 次登録で追加・取消が可能、3 次登録で取消のみ可能、登録はできません。予習や復習の負担が大きいので、シラバスを熟読し、十分注意した上で申請を行ってください。その他外国語の Intensive クラスは、通常レッスンの複数のレベルを含んだ内容です。例えば、Intensive Spanish I には Spanish I と Spanish II の内容が含まれています。従って、Intensive Spanish I を履修中に、Spanish I や II を同時に履修することはできません。

入門統計学 (Introductory Statistics)

入門統計学は、微積分の知識を前提とした B クラスと、それを前提としない A クラスのいずれかから選択できます。自身の実力に合わせて登録してください。

また、それぞれのクラスはさらに日本語で行われるクラスと英語で行われるクラスに分かれています。Study Plan 1 の学生であれば日本語クラスを履修する方が多いと思われますが、英語クラスを登録することも可能です。

注意：

- ※「GE122 Introductory Statistics A」の単位を修得した後、「GE123 Introductory Statistics B」を登録することができます。この場合、「GE123 Introductory Statistics B」は自由選択科目の単位として計上されます。
- ※「GE123 Introductory Statistics B」の単位を修得した後、「GE122 Introductory Statistics A」を登録することはできません。
- ※「GE122 Introductory Statistics A」と「GE123 Introductory Statistics B」の並行履修はできません。



GE124 Tutorial for Introductory Statistics A について

当科目は、「GE122 Introductory Statistics A」の理解を深めるために設置された補助的な科目です。当該科目の単位は「自由選択科目」として計上され、必修である「入門統計学」の単位としては計上されないので、注意してください。

また、履修に当たっては以下の点に注意してください。

- ・当該科目は「GE122 Introductory Statistics A」を履修後、または「GE122 Introductory Statistics A」と並行して履修してください。
- ・以下の科目をすでに履修済の方は、当該科目は履修できません。
 - 「GE121 Introduction to Mathematical Statistics」（廃止科目）
 - 「GE123 Introductory Statistics B」
 - 「MI304 Statistics and Application」（廃止科目）
 - 「MI315 Intermediate Statistics A」
 - 「MI313 Intermediate Statistics B」
- ・詳細については、必ずシラバスを確認して下さい。

基礎演習（First Year Seminar）

基礎演習は曜日時限・担当教員・使用テキストなどを参考に、自身で選択して申請を行ってください。Study Plan 1 の新入生は基礎演習ⅠA（日本語クラス）と基礎演習ⅠB（英語クラス）の両方を登録してください。

	学期	単位	Study Plan 1	Study Plan 2
基礎演習ⅠA（日本語）	第1学期	2	○	
基礎演習ⅠB（英語）	第1学期	2	○	○
基礎演習ⅡA（日本語）	第2学期	2	○	
基礎演習ⅡB（英語）	第2学期	2	○	○

※英語プレイスメントテストのTOEFL ITPのスコアが概ね490点未満の新入生については、第1学期に、特定のクラスの基礎演習ⅠBが自動登録されます（変更・取消はできません）。

【第2学期】

Study Plan 1 の学生は基礎演習ⅡA（日本語クラス）と基礎演習ⅡB（英語クラス）の両方を登録してください。なお、前学期に基礎演習ⅠA またはⅠB の単位が修得できなかった学生は、同科目を再度登録してください。ⅡA またはⅡB との並行履修も可能です。

一度単位を修得した演習科目は、クラスを変えても再度履修することはできません。

※春学期の基礎演習ⅠA・ⅠB、秋学期の基礎演習ⅡA・ⅡBについては、一次登録・二次登録時に第三希望までクラスの希望順位をつけて登録することができます。科目登録方法は、P.47「希望順位登録」を参照して下さい。

※Web での申請時には、第一希望として申請したクラスのみが他の科目との曜日時限重複エラーの対象となります。抽選の結果、第二希望・第三希望で申請したクラスが決定となった際に他の科目と曜日時限が重複した場合は、本科目が優先して登録されます。

入門科目（Introductory Courses）

入門科目は卒業までに下表にある7つのクラスター（科目群）のうち3つ以上の異なるクラスターから最低1科目（2単位）ずつ、合計4科目（最低8単位）履修する必要があります。標準的な履修方法として、第1学期に4単位、第2学期に4単位履修することをおすすめします。なお、入門科目は原則として英語で行われます。

①Life and Environment, Matter and Information (LE, MI)
②Philosophy and Religion, History (PR, HI)
③Economy and Business (EB)
④Governance, Peace and Human Rights, International Relations (GO, PH, IR)
⑤Communication (CO)
⑥Expression (EX)
⑦Culture, Mind and Body, Community (CU, MB, CM)

※まずは異なる3つのクラスターから1科目ずつ履修するようにしてください。

⑧ 1 年次（1～2 学期目）に履修すべき科目

自由選択科目

卒業までに必要な単位数を満たすためには自由選択科目を履修する必要があります。

自由選択科目

(1) 国際教養学部以外の設置科目

グローバルエデュケーションセンター設置科目、留学センター設置科目（一部除く）、他学部設置科目、他大学科目など

※国際教養学部では、「保健体育科目（全学オープン科目）」は「1 学期2 単位」までしか履修できません。

3 単位以上登録すると、超過した単位分の科目登録が無効になります（無効になる科目はコンピュータが無作為に選択します）ので、注意してください。

※他箇所科目の中でも、教育学部設置の資格に関する科目を履修した場合は「発展科目」となり、卒業算入単位としては扱われません。（次ページ参照）

(2) 各科目区分の卒業必要単位数を超えた分の単位

例：中級科目を 20 単位修得した場合、16 単位は“中級科目”として単位算入され、残りの 4 単位については“自由選択科目”として卒業単位に算入されます。（但し、成績通知書の科目区分毎の表記については変更されません。）

(3) 留学中に修得した単位

海外留学中に修得した単位は、帰国後原則として自由選択科目に認定されます。

Introduction to Cross-cultural and International Education (留学準備講座)

Study Plan 1 の学生は、第 1 学期に “Introduction to Cross-cultural and International Education” が自由選択科目として自動登録されます。登録された学生は必ずその学期に受講してください。

授業は火曜 6 限に行われます。留学経験者の体験談を聞くことができる貴重な機会となります。必ず出席してください。

※不合格になった場合、再履修はできません。

発展科目

発展科目とは、卒業必要単位の枠外で履修登録できる科目のことです。具体的には下表の科目となります。また、これらの科目は、各学期の登録制限単位数に関係なく履修できます。

設置箇所		
教育学部	教職課程科目（※1）	
	資格関連科目（※2）	図書館司書関連科目
		学校図書館司書教諭関連科目
		博物館学芸員関連科目
留学センター	北京設置科目	
各大学院	先取科目	
各箇所	全学共通副専攻指定科目（申請用紙の提出が必要）※3	

（※1）教育学部設置の「教職に関する科目」の履修については、国際教養学部の登録制限単位数を超えて年間（4月～翌3月）20 単位を上限として履修ができます。

教員免許取得を希望する場合は科目登録前に必ず国際教養学部事務所にご相談ください。

（※2）教育学部以外に設置されている資格関連科目は自由選択科目として卒業必要単位に算入します。各学期の登録制限単位数を超えて登録することはできませんので、注意してください。

なお、教育学部に設置されている教職科目や図書館司書、博物館学芸員の資格に関する科目の授業は教育学部にて行います。科目登録等の詳細は教育学部が毎年3月中旬頃に発行する「教職課程履修の手引き」を参照してください。

また、教員免許取得を希望する場合は別途「国際教養学部生のための教職科目履修の手引き」も必ず参照してください。

（※3）全学共通副専攻取得を目的としている場合に限り、全学共通副専攻科目も発展科目としての履修が可能です。各学期の登録制限単位数を超えて発展科目としての履修を希望する場合は、**各科目登録期間最終日前日の17 時までに必ず国際教養学部事務所で手続用紙を提出してから Web で科目を申請してください。手続き前に Web で科目申請を行うと自由選択科目等として登録され、一度履修が決定した後は原則として変更ができません。**



そもそも全学共通副専攻ってなんですか？

全学共通副専攻とは、学部生であれば学部や学年を問わず誰でもチャレンジすることのできる副専攻制度です。所属する学部で主専攻の学問を学びながら、同時にその他の学問分野を体系的に学ぶことが出来ます。なお、全学共通副専攻履修者・修了者には証明書が発行されるため、対外的・社会的に自分の取り組みを証明することも出来ます。指定科目等詳細は、「全学オープン科目履修ガイド（グローバルエデュケーションセンター発行）」またはグローバルエデュケーションセンターホームページで確認してください。

9. 2年次以降（3学期目以降）に履修すべき科目

中級演習（Intermediate Seminar）

中級演習は原則として第3学期から履修できます。1年生は登録できません。

曜日・時限・担当教員・使用テキストなどを参考に、自身で選択して申請を行ってください。

一度単位を修得した演習科目は、クラスを変えても再度履修することはできません。

中級科目・上級科目（Intermediate/Advanced Courses）

曜日・時限・担当教員・使用テキストなどを参考に、自身で選択して申請を行ってください。

また、今後の学習計画や将来の進路を踏まえて科目選択を行ってください。

【第2学期以降】

英語Ⅰ・Ⅱが免除された学生は、中級科目を登録することが可能です。

【第3学期以降】

中級科目を登録することが可能です。

【第4学期以降】

上級科目を登録することが可能です。誤って第3学期に登録しないようご注意ください。

※中・上級科目には週2コマの科目があります。曜日・時限の重複に気をつけてください。

留学先で修得した単位の認定について

留学（海外学習期間）中に履修した単位については、留学中に履修した個々の科目や成績を認定するのではなく、総単位数で、「認定科目（海外学習期間）・〇〇単位」と認定します。一部の例外（その他外国語科目）を除いて修得単位数はすべて「自由選択科目」となります。また、留学プログラムによる認定可能単位数の上限は在学中 **40単位まで** となります。

詳細は、国際教養学部ホームページの単位認定のページ、もしくは「国際教養学部生のための海外留学の手引き」を参照してください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/abroad/>

上級演習 (Advanced Seminar) 卒業研究 (Directed Studies for Senior Thesis)

上級演習は、原則として6・7・8学期の計3学期間にわたって履修します。**秋学期に履修する場合、その時点で5学期目以降であれば履修することが可能**ですが、その場合、5～7学期目に上級演習を、8学期目に卒業研究を履修することになります。SILS における学習のメインテーマとして自ら勉強したい分野を選び、登録を行ってください。2009年度以降入学者の場合、上級演習と卒業研究は必修ではありませんが、大学院進学・就職活動等将来のことを見据え、**なるべく履修することをお勧めします**。なお、上級演習・卒業研究の履修を免除したい場合、又は留学の時期・3年半卒業等により、所定の在学期間内に3学期間の履修ができないために上級演習の履修期間を2学期間に変更する場合は、事務所で所定の手続きを行ってください。履修を免除する場合または2学期間への履修変更が認められた場合、中級科目・上級科目の履修により、減免された単位を代替する必要があります。

上級演習の登録は、他の科目と登録方法が異なります。手続・日程の詳細については国際教養学部ホームページの科目登録のページ（以下）に掲載する「上級演習登録の手引き」等でお知らせします。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

※上級演習を履修する学生は、他の科目を登録する際に上級演習の単位分を差し引いた単位数までの登録にとどめてください。

※上級演習を履修する学生は、必ず卒業研究（4単位）も履修する必要があります。卒業研究は、各上級演習担当教員の指導のもと、作成する卒業論文等によって成績評価されます。

※卒業研究は、原則として上級演習履修の最終学期に自動登録されます。登録制限単位数にも含まれます。

※卒業研究は所定の提出方法にしたがって提出する必要があります。詳細は以下をご参照ください。

<http://www.waseda.jp/sils/jp/student/pdf/Submission%20of%20Senior%20Thesis.pdf>

10. 全学オープン科目と他学部提供科目について

①全学オープン科目とは

早稲田大学には、学部・学年を問わず全学生が履修できる科目が数多くあります。これらの科目を総称して「全学オープン科目」といいます。グローバルエデュケーションセンターをはじめ、学部や各センター、他大学から多彩な科目が提供されています。

学生の皆さんは、所属学部独自のカリキュラムに加えて「全学オープン科目」を選択履修し、修得した単位を所属学部の規定にしたがって卒業単位に算入することができます。全学オープン科目についての詳細は「全学オープン科目履修ガイド（グローバルエデュケーションセンター発行）」またはグローバルエデュケーションセンターホームページ

(<https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/>) で確認してください。

②他学部提供科目とは

全学オープン科目として提供されている科目以外の他学部開講科目で定員に余裕がある場合に限り、他学部の科目を登録できる期間があります。日程については、国際教養学部のホームページで確認してください。各学部の対象科目については、各学部のホームページ・掲示板を確認してください。

ご参考：早稲田大学科目登録・試験情報 Web サイト

(http://www.waseda.jp/mnc/kamoku/reg_schedule.html)



- ・登録決定後の取消ができません。（日本語教育研究センター設置科目を除く）
- ・科目を設置している学部のルールに従ってください。

11. 国際コミュニケーション研究科（GSICCS）先取り履修制度について

大学院国際コミュニケーション研究科一部科目の「先取り履修」を認めます。希望者は以下の条件を確認の上、3次科目登録期間中に手続きを行ってください。

<申請資格>

申請時に、**国際教養学部4年次（7学期目以降）以上に在学する者**（大学院国際コミュニケーション研究科に進学を希望する者が望ましい）。

<履修可能科目および単位数>

専門科目、関連科目（Research Methods および Thesis Writing を除く）について、各学期4単位まで、年間最大6単位までとする。

<履修科目の取扱い等>

修得した単位は発展科目として、学部の卒業必要単位に算入されないが、国際コミュニケーション研究科に進学後、通算10単位を限度として、修了に必要な単位として算入される。

<申請方法>

3次科目登録期間中に国際教養学部事務所にて申請書を提出する（Web による履修申請はできません）。

12. コンセントレーションについて

2016 年度春学期より新設された制度で、各コンセントレーション（分野）が指定する科目を必要単位修得した場合に、当該コンセントレーションの修了証明を受けることができます。

詳細は以下をご参照ください。

<http://www.waseda.jp/fire/sils/other/2016/06/22/2303/>

13. 授業について

1) 2018年度授業カレンダー

2018年

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					
	3	3	3	3	4	4

5月

日	月	火	水	木	金	土
		△	△		3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
	4	4	4	4	3	3

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
	1	1	1	1	1	1
奉0計	8	8	8	8	8	8
	3	3	3	3	4	4

春クォーター
4/6(金)～6/7(木)
夏クォーター
6/8(金)～8/2(木)
秋クォーター
9/27(木)～11/24(土)
冬クォーター
11/25(日)～2/4(月)

7月							8月							9月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4						1		
8	9	10	11	12	13	14		5	6	7	8	9	10	11		2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21		12	13	14	15	16	17	18		9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28		19	20	21	22	23	24	25		16	17	18	19	20	21	22
29	30	31						26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	
															30							
夏合計	5	5	4	4	4	4																
	8	8	8	8	8	8																
																						</

夏季休業期間
8/3(金)～9/20(木)
冬季休業期間
12/23(日)～1/5(土)
春季休業期間
2/5(火)～3/31(日)

	春Q	夏Q	秋Q	冬Q	計
月	8	8	8	8	32
火	8	8	8	8	32
水	8	8	8	8	32
木	8	8	8	8	32
金	8	8	8	8	32
土	8	8	8	8	32
計	48	48	48	48	192

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

555444

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

333333

888888

11111

12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

333334

※11月1日(予定)体育祭は秋学期授業日数に算入しない。
 ※11月3日・11月4日(予定)早稲田祭は秋学期授業日数に算入しない。

2019年

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30
														31						
年計							1							1 1						
8 8 8 8 8 8																				

□: 夏季・冬季・春季休業、創立記念日、体育祭、早稲田祭

□: オープンキャンパス

□: 休日における授業実施日

△: 随時の休業日

○: 夏季・冬季一斉休業期間

通年計 32 32 32 32 32 32 計 192

2) 教室

授業実施教室は、Web 科目登録の画面、オンラインシラバス、登録結果確認メール、および 11 号館 4 階掲示板等にて確認の上、出席してください。特に授業開始前後は教室が突然変更となる場合があります。当日の変更については国際教養学部事務所前の掲示にて確認をしてください。

⑬ 授業について

3) 休講・補講

授業の休講情報は、11号館1階及び4階の掲示板で確認できます（MyWaseda でも確認できる場合があります）。また、担当教員より授業中または Course N@vi やメールにて直接通知されることもあります。補講情報については、Course N@vi やメールによる通知で確認するか、担当教員に確認して下さい。

4) 授業に関する連絡事項

原則として担当教員が授業中もしくは Course N@vi で通知します。

なお、保健体育科目履修に関する伝達事項は、内容によってはグローバルエデュケーションセンター戸山分室（戸山キャンパス内33号館1階）、17号館体育館、東伏見体育教室棟の掲示板と競技スポーツセンターWebページに掲載されることがあります。

5) 教員への問い合わせについて

授業中に直接問い合わせるか、Course N@vi に掲載されている「SILS Faculty members/Office Hours & Mail Address」より連絡先を調べて問い合わせてください。

6) 授業時のトラブルについて（保健体育スポーツ実習科目）

保健体育スポーツ実習科目の授業中に、負傷等事故が発生した場合は、その場で担当教員に届け出てください。また、帰宅後具合が悪くなったり、他の症状が出たりした場合には、通院後すぐに担当教員またはグローバルエデュケーションセンター戸山分室へ連絡してください。負傷事故の届け出があった場合、保障が受けられる場合があります。

7) レポート課題

国際教養学部で課された課題については、11号館4階のレポートボックスに提出してください。レポートボックスは午前9時と午後5時に確認し、その日の受付印が押されます。**締切厳守となりますので注意してください。また、提出の際は事務所に設置されている緑のカバーシートを必ず添付してください（カバーシートのないレポートは受付できません）。**

なお、英語科目や他学部科目の場合、提出先が異なる場合がありますので事前に教員に確認してください。

8) 試験

試験の有無、回数等についてはシラバスや担当教員より確認して下さい。本学部の科目ではすべての試験が教場試験（授業時間中に担当教員が実施する試験）です。他学部で実施しているような定期試験（前期試験および学年末試験として、授業時間帯とは別に時間割を組んで実施する試験）は実施していません。

9) 成績情報について

成績情報は大学の入学試験および教育方法・体制の改善を目的とした情報分析に利用させていただくことがあります。成績情報は、この目的以外には利用いたしません。ただし、分析結果に個人情報が含まれることはありません（問い合わせ先：入学センター(nyusi@list.waseda.jp)）。

14. 登録しよう！ Web 科目登録システムマニュアル

「Web 科目登録システムマニュアル」にしたがい、登録希望科目の申請を行ってください。

Web 科目登録システムマニュアル

※凡例  …中心となる作業。数字は、作業順序

Web 科目登録利用手順

【注意】科目登録をWEBで申請する場合、申請する科目をあらかじめ決めて申請をしてください！

1. Web 科目登録の流れ

「成績照会・科目登録専用ログイン」画面からのログイン

○MyWaseda ログイン前画面左下の＜成績照会・科目登録専用＞

をクリックし＜成績照会・科目登録専用ログイン＞画面からログインを行い、
＜成績照会・科目登録専用メニュー＞から科目登録を選択します。

○登録済みの科目を確認します。

登録科目一覧の確認

①科目検索

- [科目検索]ボタンをクリックすると科目検索画面が表示されます。
- 科目開講箇所を選択し科目群、検索条件を指定して[科目検索]ボタンをクリックします。
- 検索条件に合う履修の許可される科目が表示されます（それ以外の科目は非表示）。

②科目の[選択]

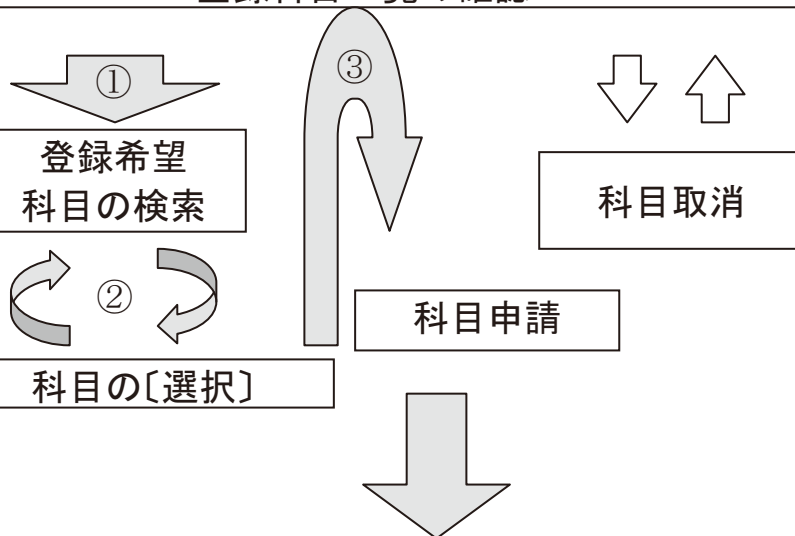
- 選択チェックボックスにチェックを入れます（次の科目を検索するか登録科目一覧に戻ると選択中となります）。※この作業を繰り返します。

③科目申請

- 選択中の科目を[科目申請]ボタンをクリックして申請します。

【重要】

- 検索結果を選択しただけでは、申請は完了しません。必ず[科目申請]ボタンをクリックして、申請を行ってください。
- 登録科目一覧の状態欄に“申請中”と表示されていれば、申請は完了しています。



申請内容確認

申請中

エラー

- エラーの場合、エラー内容を確認してエラーを解消します。

抽選/登録チェック

- 抽選／登録チェックは大学の行う作業です。

科目取消

- 登録科目一覧画面から[科目取消]ボタンをクリックします。

確認

○申請中となった科目は申請が完了しています。登録結果発表で抽選結果を確認します。

○申請時のチェックで判定を行わない履修規定については、その登録結果発表にて併せて発表されます。

- 取消可能な科目の一覧が表示されますので「取り消す科目の」取消チェックボックスにチェックを入れて[取消]ボタンをクリックします。

登録結果発表

決定
登録完了♪

選外・不可
次の登録へ

2. Web 科目登録画面説明

Web 科目登録は、すべてこの画面（ログイン後、メニューから科目登録を選択した状態）から行います。

(1) 履修申請は[登録科目一覧](この画面)を中心に4つの画面で構成されます。登録科目一覧では現在の科目の状態を常に確認してください。

(2) 履修希望科目は[科目検索]ボタンにより科目検索画面で検索のうえ選択します。検索～選択の作業が終了したら登録科目一覧に戻り[科目申請]ボタンで申請を確定してください。

(3) 一部の科目は登録の取り消しが可能です。取消可能科目は[科目取消]ボタンで確認できます。

(4) 一部の科目は科目区分の変更が可能です。変更可能科目は[発表後算入変更]ボタンで確認できます。

(5) [閉じる]ボタンで作業を終了する前に[印刷]ボタンでこの画面を印刷して保管してください。

(1) 所属学部 Web 申請期間

春学期1次登録 2013年3月30日 10:00～2013年4月2日 17:00

申請期間詳細情報

(4) 印刷

(3) 科目検索

科目申請

科目取消

発表後算入変更

登録科目一覧

備考に「¥」マークのある科目は聴講料等の支払対象、[関連URL]ボタンは関連するWebサイトへのリンク、[入力有]ボタンは追加で登録する情報の申請画面へのリンクを表しています。科目名をクリックするとシラバス情報が表示されます。

学期	曜日	時限	開講学部	備考	科目名	担当教員	キャンパス	教室名	科目区分	単位	状態/希望順位
春学期	月	3時限	政経		政治学基礎 03	谷藤 悦史	早稲田	15-202	専門・関連・政治	2	申請中
春学期	水	2時限	政経		ゲーム理論入門 03	船木 由喜彦	早稲田	15-401	基礎・入門:必修以外	2	申請中
春学期	金	4時限	政経		比較宗教学α 01	鎌田 東二	早稲田	15-201	隣接・文化・歴史	2	申請中
春学期	土	3時限	政経		計量分析 01	松村 幸輝	早稲田	4-307(PC室)	専門・基礎:必修以外	2	申請中
春学期	月	1時限	政経		経済学入門A 03	長江 亮	早稲田	8-B101	基礎・入門:必修	2	決定
春学期	月	2時限	政経		解析学入門 01	西原 健二	早稲田	1-301	基礎・数学:必修	4	決定

(1) 申請期間表示

科目により申請締切日が異なります。科目群ごとの申請期間を確認してください。

(2) 登録科目一覧

現在の科目登録の状態を科目ごとに表示します。備考欄に「¥」マークの表示される科目は聴講料等の納入が必要です(期限までに納入しない場合、申請科目の登録が取り消されます)。

(3) 各機能ボタン

〔科目検索〕〔科目申請〕〔科目取消〕の各機能ボタンが用意されています。

① 〔科目検索〕

〔科目検索〕ボタンを押すと「科目検索画面」に遷移します。「科目検索画面」では、申請しようとする科目の開講箇所を指定して〔確定〕ボタンを押し、科目群を選択します。検索条件には必ず1項目以上を入力します。〔科目検索〕ボタンを押すと申請可能な科目のリストを表示します(履修できない科目はあらかじめ検索対象から除かれます)。

② 〔科目申請〕

〔科目申請〕ボタンを押すと、選択中の科目の申請を確定するための確認画面が表示されます。

③ 〔科目取消〕

〔科目取消〕ボタンを押すと、科目取消を確定するための確認画面が表示されます。取り消すことができるのは、選択中、申請中の科目が対象です。

※学部によっては限られた期間内で登録決定科目を取り消すことができます。

(4) 印刷ボタン

使用中のPCがプリンターに接続している場合、このボタンを押すことで画面イメージを印刷することができます。申請科目の保管に利用してください。

3. Web 科目登録利用手順

1

成績照会・科目登録
専用メニュー

<https://my.waseda.jp/>

上記のURLにアクセスし、
＜成績照会・科目登録専用＞を選択し
ます。

- 専用メニューは MyWaseda ログイン画面の左下にあります
- 科目登録期間中は専用メニューを利用してください。

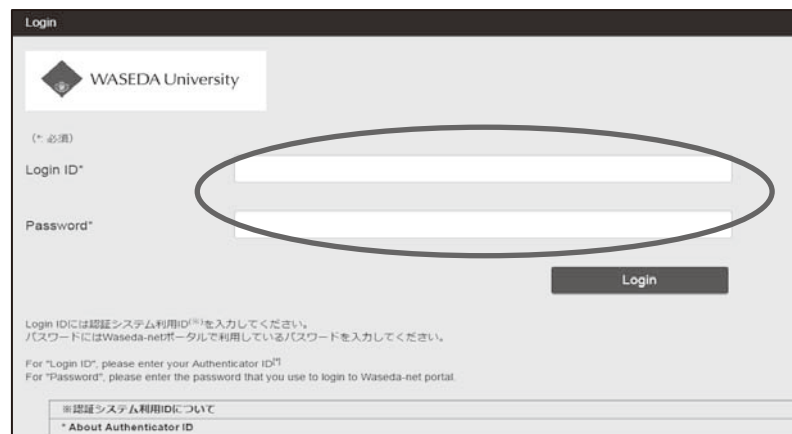
成績照会・科目登録専用



2

ログイン

Waseda ID、パスワードを入力して
[Login] ボタンをクリックします。

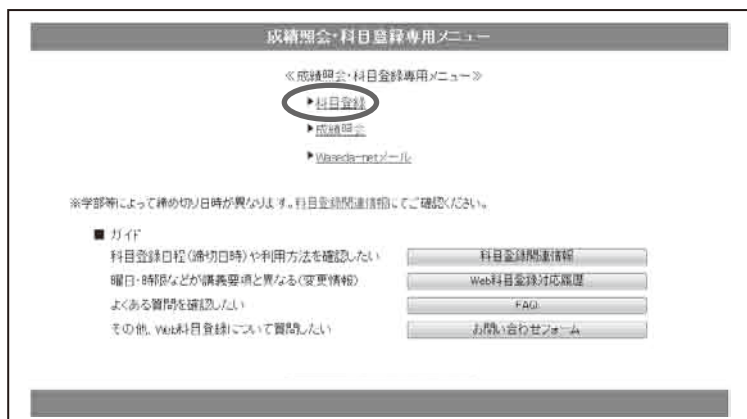


3

成績照会・科目登録
専用メニュー

ログインすると「成績照会・科目登録専用メニュー」が表示されます。
＜科目登録＞のリンクをクリックし
ます。

○履修申請に関する問い合わせを行う
場合には、「お問い合わせフォーム」
ボタンをクリックし、必要
事項を記入し送信してください。



4

登録科目一覧

科目登録をクリックすると「登録科目一覧画面」が表示されます。
自動登録科目など、登録済科目の状態や時間割を確認します。

- 登録算入単位数で卒業単位に算入される登録済科目の合計単位数がわかります。制限単位数と比較しながら申請してください（登録算入単位数は、通年・春学期・秋学期の合計となります）。

登録科目一覧画面のスクリーンショット。画面には「登録科目一覧」のタイトルがあり、検索条件（2013年3月30日 10:00～2013年4月2日 17:00）と「科目検索」ボタンが表示されています。下部には「登録済科目一覧」の表があり、科目名、単位数、登録済単位数、登録済科目数などが表示されています。右側の「登録済」の項目が赤い円で囲まれています。

5

科目検索

登録希望科目を検索します。

- 学部を選択し「確定」ボタンを押します。
- 次に科目群の中から登録を希望する科目の科目群を選択します。
- 検索条件を1項目以上を入力して「科目検索」ボタンを押します。
- 希望の科目が見つからない場合は検索条件を再度確認し、検索条件を例えば学期のみにするなど極力減らして検索してください。

科目検索画面のスクリーンショット。画面には「1. 学部の選択」で「教育」が選択されている。下部には「3. 検索条件の指定」があり、「科目名」の検索条件が指定されている。右下の「科目検索」ボタンが赤い円で囲まれている。

いろいろな検索方法

▼科目名

前方一致検索です。検索条件にアルファベットや数字は含めないでください。例えば「哲学演習Ⅰ A」を検索したい場合は「哲学演習」と入力します。

▼曜日・時限

プルダウンメニューで学期・曜日・時限を指定して検索することができます。

6

科目の選択

科目を選択するには、検索結果から科目名の左側にある選択チェックボックスにチェックを入れます。

複数の科目を同時に選択することができます。

選択チェックボックスにチェックが入っている状態で検索を終了して一覧へ戻るをクリックするか次の科目を検索します。選択した科目は登録科目一覧で、[選択中]と表示されます。

科目の選択画面のスクリーンショット。画面には「検索結果一覧」の表があり、科目名、単位数、登録済単位数、登録済科目数などが表示されています。左側の「選択」の項目が赤い円で囲まれています。右下の「検索を終了して一覧へ戻る」ボタンが赤い枠で囲まれています。

7

科目申請

選択が終了すると一覧画面に戻り、選択した科目の状態は「選択中」となっています。

「選択中」の科目は〔科目申請〕ボタンを押して申請を確定します。

○ 科目検索を繰り返して複数の科目を同時に申請することもできます。

○ 「選択中」の科目がある場合は、「[選択中]の科目があります。[科目申請]ボタンで科目を申請してください。」というメッセージが表示されます。

8

申請の確認

〔OK〕ボタンをクリックすると申請時登録チェックが行われ、科目の履修可否が判定されます。

○ エラーがない場合は状態が「選択中」から「申請中」に変わります。

○ エラーが発生するとエラーメッセージが表示されますので、エラーの原因となった科目を取り消して問題を解消し、あらためて〔科目申請〕ボタンを押してください。

9

科目取消

登録期間中は「申請中」「選択中」の科目を取り消すことができます。科目を取り消すには〔科目取消〕ボタンをクリックします。

※登録決定科目の取り消し

一部の科目で登録決定科目の取り消しを限られた期間内に行うことが可能です。一度取り消すと登録データが消えてしまい、**再度登録決定に戻すことはできません**ので、十分注意してください。

10

取消の確認

取り消し可能な科目の一覧が表示されますので、取り消したい科目のチェックボックスにチェックを入れて「取消」ボタンを押してください。

- 取消ボタンを押すと確認のメッセージが表示されます。

さんの履修登録です。 2013-04-01 17:18:12

取消可能な科目は下記科目です。取消しますか？
取消できない場合は登録科目一覧画面へ戻ってください。

科目をチェックし「取消」ボタンを押すと科目が取り消されます。 取消しせずに登録科目一覧へ戻る

取消可能科目一覧	取消	科目名	担当教員	キャンパス	教室名	科目区分	単位	状態/希望順位
取消: 2013年3月14日 17時 20分	☒	経済学入門A	長江 亮	早稲田	S-B101	基礎・入門:必修	2	選択中:取消済・登録済:0

11

登録一覧画面の印刷

もし利用中の PC にプリンターが接続されていたら、申請作業が終了した時点で登録科目一覧画面を印刷して保管してください。

- 科目の状態が「申請中」となっている科目が申請の確定した科目です。「選択中」の科目は画面を閉じると情報が破棄されてしまいますので「科目申請」ボタンで申請を確定してください。
- プリンターが接続されていない場合は、申請した科目の状態をメモに残して保管しましょう。

(1) 履修申請は「登録科目一覧」(この画面)を中心として4つの画面で構成されます。登録科目一覧は現在の科目の状態を常に確認できます。
(2) 履修希望科目は「科目検索」ボタンにより科目検索画面で検索のうえ選択します。検索～選択の作業が終了したら登録科目一覧に「科目申請」ボタンで申請を確定してください。
(3) 一部の科目は登録の取り消しが可能です。取消可能な科目は「科目取消」ボタンで確認できます。
(4) 一部の科目は科目区分の変更が可能です。変更可能な科目は「履修希望科目変更」ボタンで確認できます。
(5) 「印刷」ボタンで作業を終了する前に「印刷」ボタンでこの画面を印刷して保管してください。

2013年3月30日 10:00～2013年4月2日 17:00 申請期間の手続き情報

科目検索

科目申請

科目取消

履修希望科目変更

科目区分	科目名	担当教員	キャンパス	教室名	科目区分	単位	状態/希望順位
基礎・入門:必修	経済学入門A	長江 亮	早稲田	S-B101	基礎・入門:必修	2	申請中
基礎・入門:必修	経済学入門B	長江 亮	早稲田	S-B101	基礎・入門:必修	2	申請中

登録科目一覧画面上、科目の状態は、次のとおり遷移します。

状 態	説 明	状 態	説 明
選択中	科目検索－〔選択〕後の状態。このまま作業を終了すると選択は無効となります。取消可。	不可	〔選択〕〔申請〕後、履修上の問題があり申請が許可されなかった科目。(発表期間中の表示)
申請中	〔申請〕ボタンにより申請の許可された科目。取消可。	処理中	申請期間が終了し処理中の状態。取消不可。 (申請期間終了後、発表開始前までの表示)
決定	履修の決定した科目。取消不可。(発表開始後の表示)	選外	履修希望者が定員を超えていたため無作為抽選が行われ抽選に外れ、履修の許可されなかった科目。(発表期間中の表示)

※表示件数の制限について

条件を入力し、科目の検索を行う際に検索結果が 100 件より多い場合には、検索結果表示欄にエラーメッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合は、曜日、時限、科目名の先頭の数字など、検索条件を追加してから、再度検索を行ってください。

いろいろな申請方法

希望順位登録：希望順位登録とは、抽選が行われる可能性が高い科目を同時に複数申請できる登録方法です。希望順位を選択できる科目群は、希望順位選択のプルダウンメニューが表示されます。希望順位を選択する場合は、必ず第 1 希望から順に選択してください。例えば、第 2 希望のみを選択した場合、抽選は第 1 希望者の後に行われますので、科目を登録できる可能性は極端に低くなります。

科目区分変更：検索結果一覧に表示される「科目区分」の欄がプルダウンメニューで選択可能になっている場合は、科目区分を変更して申請することができます。例えば登録制限単位数オーバーエラーになった科目を一度取り消し、科目区分を制限単位数に算入されない科目区分に変更してあらためて申請することにより、申請が受け付けられる場合があります。

科目区分	単位	希望順位
選外・他箇所	2	General Tutorial English(希望順位入力) 1
選外・他箇所	2	Ge 1 Tu 2 En 3 希望順位入力 1

科目区分	単位
基礎・社会	4
基礎・社会	
基礎・超過履修	

● 他箇所設置科目を申請してみましょう。

学部を変更し[確定]ボタンをクリックします。

次に科目群の中から登録を希望する科目の科目群を指定します。自学部の科目登録と同じ要領で科目を検索し、選択後、科目申請ボタンを押して申請します。

1. 学部の選択
グローバル 確定

2. 科目群の選択
所定外科目

⑭ 登録しよう！ Web 科目登録システムマニュアル

● 登録結果を確認しましょう。

各登録の発表日時になると、申請した科目の登録結果が発表されます。登録が認められた科目は「決定」、抽選の結果、登録できなかった科目については「選外」、登録エラーのため登録できなかった科目については「不可」がそれぞれ表示されます。

科目区分	単位	状態/希望順位
基礎・社会	4	申請中
基礎・社会	4	申請中
基礎・人文	2	選外
必修・英語 I	2	決定 英語 I (必修) ~ 3/25 / 2

4. Web 科目登録上の注意事項

申請科目のチェック機能について

Web 科目登録では、科目申請時に以下のチェックが行われエラー情報を表示します。

[主な登録エラー]

エラー名称	エラー内容	解消方法
既登録エラー	既に登録されている科目を申請している	申請できないため科目取消する
希望順位重複エラー	希望順位を指定する場合に既に同一の希望順位で科目を申請している	同一希望順位の科目についていずれかを科目取消する
曜日時限重複エラー	既に申請・登録されている科目と曜日時限が重複する科目を申請している	いずれかの科目を取消する
前提条件エラー	履修の前提となる条件を満たしていない	申請できないため科目取消する
遠距離エラー	休み時間内で移動できないキャンパスの科目を申請している	いずれかの科目を取消する
制限単位数エラー	登録可能な単位数の上限を超えて申請している	いずれかの科目を取消するか、修正せずに申請を行う (※)

この他にも履修規則上のエラーがあります。内容がわからない場合は、「科目登録関連冊子」などを参照して問題を解決してください。

※制限単位数エラーは修正しなくても申請可能です。但し、エラーのまま申請を行った場合は、登録結果発表時に無作為に選ばれた科目がエラーとなるため注意してください。

5. その他の機能

● 関連ページへのリンク

科目検索画面の備考欄に「関連 URL」ボタンが表示される科目は、関連するホームページへのリンクが設定されています。必要な情報が記載されていますので、必ずクリックして確認ください。

備考	科目名
関連URL	EU/欧州統合研究入門

● 志望理由等の入力が必要な科目

科目検索画面の備考欄に「入力有」が表示される科目は、別画面から「申請フォーム」を呼び出し、志望理由などの内容を入力する必要がある科目です。

※申請フォームは 120 分間操作がないとセッションが切れ、再度呼び出す必要がありますのでご注意ください。

備考	科目名
入力有	EU/欧州統合研究入門

● 聴講料等が必要な科目

科目検索画面の備考欄に「¥(要聴講料等)」が表示される科目は、聴講料等が必要な科目です。

備考	科目名
¥(要聴講料等) 関連URL	General Tutorial English (初級) 37 (早稲田)

● Web シラバスの参照

科目選択画面で科目名をクリックすると、該当科目の Web シラバスを参照することが可能です。

科目名	担当教員
学際研究入門(現代福祉)	久塚 純一

6. エラー表示について

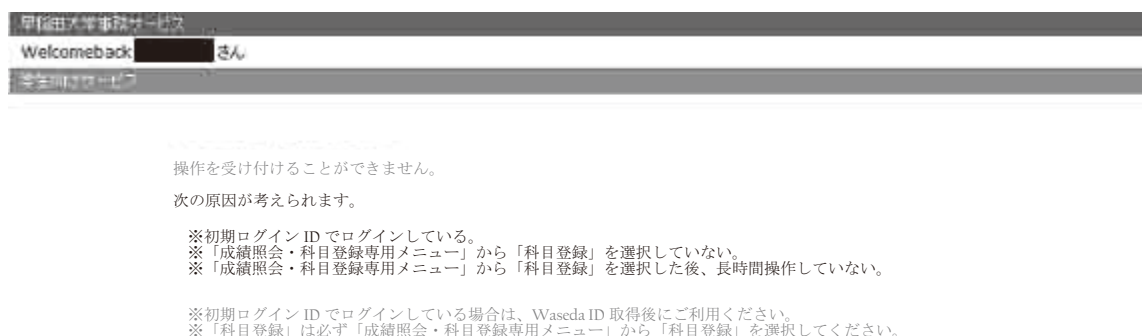
● サービスを提供することができない場合

以下のメッセージが表示された場合は、[お問い合わせフォーム]ボタンを押し、必要事項を記載の上、問い合わせを行ってください。



● 操作を受け付けることができない場合

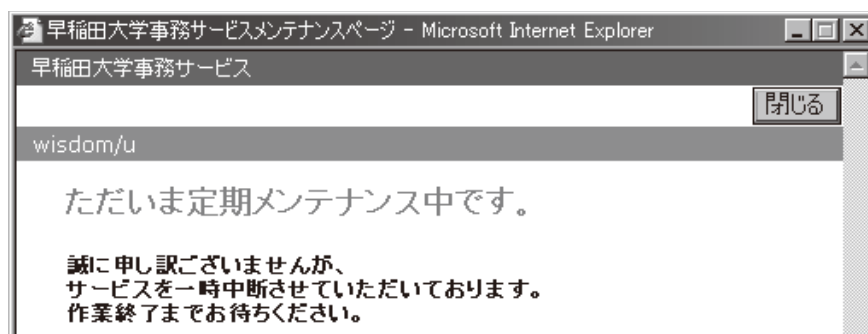
全てのブラウザを閉じて、「成績照会・科目登録専用ログイン」からログインしてご利用ください。



⑭ 登録しよう！ Web 科目登録システムマニュアル

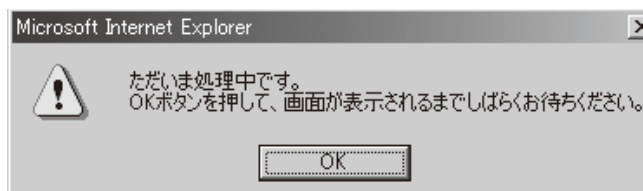
● メンテナンス中の場合

Web 科目登録システムはシステム最適化作業のため、毎日、メンテナンス時間を設けています（2:00AM～8:00AM）。メンテナンス中の場合、以下のメッセージが表示されます。



● 同じボタンを続けて複数回押してしまった場合

[OK] ボタンを押して、処理が終了するまでお待ちください。



● アクセス過多が発生した場合

システム全体の負荷が制限を超えると「再試行メッセージ画面」が表示されます。

[再試行/Resume] ボタンをクリックすることにより制限画面から通常画面に戻ることができ、継続して作業が可能です。

※この状態でブラウザを閉じてしまった場合は、科目登録中に状態が「選択中」であった科目は一旦情報が消去されてしまいますので、再度、検索から作業する必要があります。



7. 推奨環境について

Web 科目登録の推奨環境は下記のウェブサイトをご確認ください。

http://www.waseda.jp/navi/services/system/sys_requirements.html

参考資料

科目登録関連ホームページの URL

- 国際教養学部科目登録ページ
<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>
- シラバス検索
<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>
- MyWaseda
<https://my.waseda.jp/login/login>
- グローバルエデュケーションセンター
<https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/>
- 日本語教育研究センター
<https://www.waseda.jp/inst/cjl/students/registration/>
- 留学センター
<https://www.waseda.jp/inst/cie/course/class>

年 科目登録日程



※国際教養学部ホームページ等で日程を確認し、各自必要に応じて記入してください。また、科目登録日程について変更が生じる場合がありますので、合わせて確認を行ってください。

<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>

行事	日にち	時間	方法	場所など
☐ 自動登録結果発表			受け取り	
■ 1 次登録			Web 科目登録	Web 「成績照会・科目登録専用メニュー」
☐ 1 次登録結果発表				Web 「成績照会・科目登録専用メニュー」 ・ メール
■ 2 次登録 (Add-Drop)			Web 科目登録	Web 「成績照会・科目登録専用メニュー」
☐ 2 次登録結果発表				Web 「成績照会・科目登録専用メニュー」 ・ メール
■ 3 次登録 (Add-Drop)			Web 科目登録	Web 「成績照会・科目登録専用メニュー」
☐ 3 次登録結果発表				Web 「成績照会・科目登録専用メニュー」 ・ メール
■ Add-only 登録			申請用紙 (※学生証が必要)	11 号館4階 GNC
■ 聴講料・実験実習料 納入			聴講料・実験実習料支払い	支払い方法による

履修計画表



春学期 自動登録科目 [] 単位・申請科目 [] 単位 計 [] 単位

秋学期 自動登録科目 [] 単位・申請科目 [] 単位 計 [] 単位

(各学期の登録制限単位数(上限)は1年生が「21単位」、2年生以上は「20単位」※発展科目を除く)

		1時限 9:00～10:30	2時限 10:40～12:10	3時限 13:00～14:30	4時限 14:45～16:15	5時限 16:30～18:00	
月	春						
	秋						
火	春						
	秋						
水	春						
	秋						
木	春						
	秋						
金	春						
	秋						
土	春						
	秋						

